

令和3年度事業報告書

社会福祉法人岩手ひだまり会

目 次

	頁
I 令和3年度法人事業報告	… 1
II 事業所別事業報告	
1. 児童通所支援施設	
(1) 放課後等デイサービス ひだまり江刺桜木	… 18
(2) 放課後等デイサービス ひだまり江刺岩谷堂児童課	… 26
(3) 放課後等デイサービス ひだまり江刺第二桜木	… 35
(4) 放課後等デイサービス ひだまり水沢森下児童課	… 46
(5) 放課後等デイサービス ひだまり水沢駅東	… 56
(6) 放課後等デイサービス ひだまり水沢横町	… 67
(7) 放課後等デイサービス ひだまり胆沢	… 77
(8) 放課後等デイサービス ひだまり北上中央	… 87
(9) 放課後等デイサービス ひだまり北上にこっと	… 96
(10) 多機能型事業所 ひだまり水沢☆きらり	… 109

2.障害者支援施設

- (1) 就労継続支援B型事業所 ひだまり江刺岩谷堂就労課 … 122
- (2) 生活介護事業所 ひだまり水沢森下生活介護課 … 128

3.相談支援施設

- (1) 相談支援事業所ひだまり … 136
- (2) 相談支援事業所ひだまり北上 … 143

I 令和3年度法人事業報告

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和3年度社会福祉法人岩手ひだまり会事業報告

I. 前文

昨年度から広まった新型コロナウイルス感染症にどのように対応するか、2年目となる令和3年度もその対策に明け暮れた1年でした。利用者様とご家族、職員で一丸となって基本的な感染対策の努めたものの、クラスターを発生させてしまったことは、改めて新型コロナウイルス感染症の威力と、感染対策に終わりはないことを実感させる出来事でした。

このことは、当然利用者数や事業収入にも影響しており、事業収入は前年度より10%落ち込んでおります。今後も新型コロナウイルスが完全になくなるということはない中で、いかにして感染を抑え、利用者様に安全に利用していただくとともに、感染により事業所を閉鎖することなく事業を実施していけるかを考え、実践していきます。

また、NPO法人発足時より開設していた「ひだまり江刺桜木」が、福祉施設として利用するには法律に合致しない施設であるとの指摘を受け、改修や移転を検討しましたが、費用面や条件に合う施設が見つからないため断念し、11月末で休止となりました。慣れ親しんだ施設の休止に寂しさは感じつつも、利用者様の新しい事業所への引継ぎなど、なるべく不便を感じさせないような配慮を行い、無事に異動できたと考えております。

このような中で、昨年度開設した「ひだまり水沢☆きらり」は新たな療育拠点として認知されており、運営も軌道に乗ってきております。実績としては児童発達支援6名、放課後等デイサービス4名、生活介護1名の計11名と登録数は昨年同様ですが、利用延べ人数は1,050人となり、奥州市においてそのニーズが定着しております。今後は、北上地区にも同様の施設を開設できるよう、引き続き取り組んでまいります。

このように、社会福祉法人岩手ひだまり会は「人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ」の理念の下、役職員一同、更なる法人経営の安定と社会福祉の増進に努めます。

II. 基本理念

人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ

III. 基本方針

- ・私たちは、利用者・家族・地域に寄り添いながら、地域社会に貢献していきます。
(社会貢献)
- ・私たちは、利用者の人権と尊厳を保持し、心身共に健やかに育成されるよう適切な支援に取り組みます。(人権と尊厳)
- ・私たちは、利用者・家族・地域の方々と連携し、共に学び共に成長できるよう、資

質の向上に努めます。(資質の向上)

- ・私たちは、利用者・家族・地域のおかげさまであると感謝と謙虚な気持ちを忘れず、堅実な経営に努めます。(堅実経営)

IV. 事業の成果と課題

令和3年度においては下記重点項目(具体的事業内容)に沿って事業を実施しました。その成果と課題について項目に沿って報告します。

重点項目(具体的事業内容)

(1) 地域で必要とされるサービスの提供

① 法人の拠点となる施設整備に向けた取り組みについて

ひだまり岩谷堂近隣の雑種地は平成30年度に完済し、農地についても令和2年度に完済しました。農地分については、今後農地転用の手続きを進めながら長期的な視点にたち計画作成を進めます。

② 早期支援実現に向けた児童発達支援事業及び保育所等訪問事業の開設について

障がいのある乳幼児等の療育をする児童発達支援事業と、利用児が在籍している保育園等にうかがい助言などを行う保育所等訪問事業を、ひだまり水沢森下児童課、ひだまり水沢横町、ひだまり水沢駅東、ひだまり江刺第二桜木及びひだまり胆沢で令和3年9月から開始しました。また、ひだまり北上中央とひだまり北上にこっとは放課後等デイサービスと児童発達支援事業に加えて、保育所等訪問支援を同じく9月から開始しています。今後は未実施の事業所でも開設できるよう、準備を進めていきます。

③ 就労継続支援B型の魅力ある生産活動について

国が進めている「農福連携」の取り組みでは、令和2年7月に小澤りんご農園と業務委託契約を結び、施設外就労先として令和3年5月から10月末まで定期的に作業を行いました。また、受注作業において、利用者生産性向上に努めており、その結果、令和4年度から介護給付等の算定における平均工賃月額区分が上がることになりました。今後は、生産活動一辺倒ではなく、旅行・本人活動等を通して社会適応性の向上と社会参加活動の充実により「利用者のQOL(生活の質)の向上」に取り組めます。

④ 北上地区における医療的ケアを必要とする障がい児のための通所施設について

令和2年5月に開設したひだまり水沢☆きらりが新たな療育拠点となり、北上地区にも同様の施設の新設が要望されていることから、その開設に向けて準備を進めてまいります。北上地区は同業他社の参入が著しいため、これにより事業の差別化が期待されます。

⑥ 障害の有無に関係なくすべての人々が安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けた啓発事業の開催について

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地域に向けた啓発事業の開催は実施しませんでした。

(2) 質の高いサービスができる人材の育成に向けて

① 職員構成による研修委員会等の企画に基づく計画的な人材育成

毎月、各事業所において研修委員が中心となり研修テーマを定め内部研修を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策により全職員が一堂に会しての研修会が実施できない状況で、事業所の違いによってサービス等に差異が生じないように、研修内容を充実させていくことが今後の課題です。

② 人権擁護、虐待防止、災害等に対する取り組み

虐待防止委員会が中心となり、毎月「人権擁護に係る自己チェック表」を作成しています。不適切な支援と疑われる案件の発生は少なくなっており、人権擁護について理解が深まってきています。今後も対応を継続していけるよう、取り組んでまいります。

また、各事業所において火事・地震・水害を想定した避難訓練を年に4回実施しています。

③ 保育士・社会福祉主事・介護福祉士等専門資格等の取得支援

令和3年度の国家資格合格者は社会福祉士1名でした。

今後、人材難と言われる情勢の中で、他法人と同様に基礎資格、国家資格等に係る経費は法人負担に転化していく必要があります。

・資格取得状況 (令和4年3月31日現在)

福祉関連資格	人数(名)	医療・教育関連資格	人数(名)
(国) 保育士	17	(国) 看護師	2
(国) 社会福祉士	9	准看護師	2
(国) 介護福祉士	11	教員免許	7
(国) 精神保健福祉士	1	幼稚園教諭	9
社会福祉主事	13		
ヘルパー2級	5	全職員数	90
介護職員初任者研修	5	資格保有率	68.8%
施設福祉士	1	国家資格保有率	44.4%
基礎資格なし	28		

*複数保持者については人員配置基準資格を優先し記載

④ サービス提供を行う職員間のネットワーク化

月1回「連絡調整会議」を実施し事業所間の情報を確認しています。また、連絡調整会議での内容を詳しく中堅職員で共有する「児童発達支援管理責任者・主任児童指導員会議」を月1回実施していましたが、今後どのような会議の持ち方が望ましいか、見直しを行う予定です。

また、北上地区や江刺地区、水沢地区の事業所ごとに「エリア会議」を行い、地区内での情報共有と連絡調整を行っています。

⑤ 一人一研究に取り組み、職員の気づきを促す発表会の開催

研修内容を職員へと還元させるためにはどのような形式で行うのがいいのか議論しながら実施しました。発表内容は多岐にわたり、参加いただいたひだまり会保護者会及び第三者委員の方々にも高い評価をいただきました。一人では気づかないいろいろな問題点を確認しあう貴重な機会として、今後も充実に努めます。

⑥ 医療的ケア等利用者の健康維持に向けた市内医療機関との連携

月2回総合水沢病院から理学療法士をひだまり水沢☆きらりに派遣いただき、利用者へのかかわり方について指導助言を受けています。また、利用児が使用する薬について製薬会社による勉強会を開催していただき、適切な使用につなげています。

⑦ 保護者と共に学ぶ機会の提供

一人一研究発表会への保護者招待はありましたが、コロナ禍ということもあり機会を提供するには至りませんでした。リモートでの開催も検討する時期ではありますが、相手方の機材の準備や利用方法などを確認する必要があると考えます。

(3) 適正な法人運営のための取り組み

① 内部統制の強化（内部監査の実施）

② 財務規律の強化（公認会計士による監査の実施）

③ 定款・諸規定・諸規則等の見直しと整備

監事による内部監査を、令和3年9月18日から10月8日に実施しました。氏家公認会計士による出納調査を、上半期・下半期・決算期に各1回実施しました。

④ 事業運営の透明性の向上（広報、ホームページを活用した情報公開と情報発信）

ホームページ等の再活用により、関係機関及び採用に係る効果が見られました。また、広報は3回発行しました。

しかしながら、現在の閲覧媒体がスマートフォン及びSNSが主体になりつつあり、ホームページ等はそれら媒体に合わせる必要があります。

Ⅲ. 理事会・評議員会行事等の開催状況

1. 役員等の状況 定款上の定数（理事：8人 監事：2人 評議員：9人）

(1) 理事

役職名	氏名	職業・会社名等	役員の資格等 (該当する欄に○)					役員資格 等に係る 職名等	現任期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
			学 識 経 験 者	地 域 福 祉 関 係 者	施 設 長 等	そ の 他	財 務		
理事長	高橋洋子	理事長		○				社会福祉事業を行 う団体の役職員	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
常務理事	大沼一裕	常務理事（平成 29年3月31日 就任）		○				社会福祉事業を行 う団体の役職員	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
理事	菅原憲雄	社会福祉法人岩 手ひだまり会ひ だまり水沢横町 管理者	○					医師、保健師、看護 師等保健医療関係 者	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
理事	及川幸子	保護者会		○				親の会の民間社会 福祉団体の代表者	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
理事	尾山恒夫	社会福祉法人 岩手ひだまり会 多機能型事業所 ひだまり水沢森 下管理者			○			社会福祉事業を行 う団体の施設長	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
理事	千葉昭好	社会福祉法人 岩手ひだまり会 北上中央管理者			○			社会福祉事業を行 う団体の施設長	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
理事	島津愛郎	社会福祉法人 岩手ひだまり会 北上にこっと管 理者			○			社会福祉事業を行 う団体の施設長	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
理事	鈴木偉作	社会福祉法人 岩手ひだまり会 法人本部事務局 長		○				社会福祉事業を行 う団体の役職員	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
監事	岩淵秀夫	なし	○					公認会計士、税理 士、弁護士等専門知 識を有する者	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日
監事	大谷直子	手をつなぐ 育成会		○				親の会の民間社会 福祉団体の代表者	令和3年6月24日～ 令和5年の定時評議員 会終結の日

(2) 評議員

氏名	職業 会社名 等	資格等 (該当する欄に○)					左記資格等に 係る職名等	現任期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
		学 識 経 験 者	地 域 福 祉 関 係 者	利 用 者	そ の 他	財 務		
千葉正睦	園長・学 校法人日 高学園日 高ななつ 星	○					社会福祉事業又は社会福祉関係の行政に 従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日
鎌田卓也	代表取締 役・鎌田 段ボール 工業(株)		○				自治会、町内会、婦人会及び商店会等の役 員	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日
古川守人			○				自治会、町内会、婦人会及び商店会等の役 員	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日
那須薫	保護者会	○					社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従 事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日
阿部敏明	社会福祉 法人職員		○				社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従 事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日
千田光久	大学員教 授	○					社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従 事した経験を有する者	令和3年6月24日 ～令和7年の定時評 議員会終結の日
及川敏明	団体職員		○				社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従 事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日
菊池恵美子	保護者会	○					社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従 事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日
佐藤慎太郎	施設長・ 社会福祉 法人岩手 福寿会		○				社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従 事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議 員会終結の日

3. 理事会・評議員会の開催実績

(1) 理事会

開催日時	出席者/ 総数	議題	欠席者	監事出席 有無
令和3年 6月9日	6/6	令和3年度第1回理事会 報告 報告第1号 理事長及び常務理事 の職務執行状況について 審議事項 議案第1号 令和2年度事業報告 並びに決算について 議案第2号 評議員候補者の選任 について 議案第3号 理事及び監事候補者 の選任について 議案第4号 評議員選任・解任委 員の選定について 議案第5号 第三者委員の選任に ついて 議案第6号 運営規定の一部改正 について 議案第7号 令和3年度定時評議 員会の招集について	なし	大谷直子 及川章吉
令和3年 6月24日	8/8	令和3年度第2回理事会 審議事項 議案第1号 理事長及び常務理事 の選定について 議案第2号 評議員選任・解任委 員の選任について	なし	大谷直子 岩淵秀夫
令和3年 8月26日	8/8	令和3年度第3回理事会 報告 報告第1号 理事長及び常務理事 の職務執行状況について 報告第2号 江刺愛宕のその他固 定資産（土地）の売却について 報告第3号 独立行政法人福祉医 療機構貸付申込について 審議事項 議案第1号 相談支援事業所ひだ まり北上所長（管理者）の選任に ついて	なし	大谷直子 岩淵秀夫
令和3年 3月19日	8/8	令和3年度第4回理事会 報告 報告第1号 理事長及び常務理事 の職務執行状況について 審議事項 議案第1号 令和3年度第1次補 正予算について	なし	大谷直子 岩淵秀夫

		議案第2号 相談支援事業所ひだまり北上の事業計画について 議案第3号 ひだまり江刺桜木の休止について 議案第4号 職員服務規程の一部改正について 議案第5号 令和3年度第1回臨時評議員会の開催について		
令和4年 3月15日	—	令和3年度第5回理事会 審議事項 議案第1号 評議員会開催の件	—	—
令和4年 3月18日	—	令和3年度第6回理事会 報告 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況について 報告第2号 令和3年度業務監査報告について 審議事項 議案第1号 令和4年度事業計画並びに収支予算に 議案第2号 令和3年度第2次補正予算について 議案第3号 諸規定の改正等について 議案第4号 管理職の任命について 議案第5号 令和3年度第2回臨時評議員会への提案について 【書面表決】	—	—

(2) 評議員会

開催日時	出席者/ 総数	議題	欠席者	監事出席 有無
令和3年 6月24日	8/8	定時評議員会 審議事項 議案第1号 令和2年度事業報告並びに決算について 議案第2号 理事及び監事の選任について 【書面評決】	なし	大谷直子 及川章吉
令和3年 12月9日	8/8	第1回臨時評議員会 審議事項 議案第1号 令和3年度第1次補正予算について 議案第2号 相談支援事業所ひだまり北上の事業計画について	なし	大谷直子 岩淵秀夫

令和4年 3月25日	—	第2回臨時評議員会 審議事項 報告第1号 令和4年度事業計画 並びに収支予算について 議案第2号 令和3年度第2次補 正予算について 【書面表決】	—	—
---------------	---	---	---	---

4. 理事会・評議員会の出席状況

(1) 理事会

役職	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
理事長	高橋洋子	○	○	○	○	書面評決	書面評決
常務理事	大沼一裕	○	○	○	○	書面評決	書面評決
理事	菅原憲雄	○	○	○	○	書面評決	書面評決
理事	尾山恒夫	○	○	○	○	書面評決	書面評決
理事	千葉昭好	○	○	○	○	書面評決	書面評決
理事	及川幸子	○	○	○	○	書面評決	書面評決
理事	島津愛郎		○	○	○	書面評決	書面評決
理事	鈴木偉作		○	○	○	書面評決	書面評決
監事	大谷直子	○	○	○	○	書面評決	書面評決
監事	及川章吉	○					
監事	岩淵秀夫		○	○	○	書面評決	書面評決

● 欠席

(2) 評議員会

役職	氏名	定時評議員会	第 1 回	第 2 回
評議員	小澤盛彌	○		
評議員	鎌田卓也	○	○	書面評決
評議員	古川守人	○	○	書面評決
評議員	千葉光夫	○		
評議員	島津愛郎	○		
評議員	千田光久	○	○	書面評決
評議員	岩渕秀夫	○		
評議員	菊池恵美子	○	○	書面評決
評議員	千葉正睦		○	書面評決
評議員	阿部敏明		○	書面評決
評議員	及川敏幸		○	書面評決
評議員	佐藤慎太郎		○	書面評決
監事	大谷直子	○	○	書面評決
監事	及川章吉	○		
監事	岩渕秀夫		○	書面評決

● 欠席

5. 監査報告

(1) 岩手県社会福祉法人指導監査実施報告

実施月日	場所	監査者・対応者	指摘事項
令和3年度 実施なし			

(2) 法人定期監査実施報告

① 出納監査

四半期毎の出納状況・会計処理の監査

	監査名	月日	場所	監査人
1	決算監査 令和3年度決算	令和4年6月8日	法人本部	監事 大谷 直子 監事 岩淵 秀夫

② 事業監査

監事内部統制質問書による監査

	調査・指導者	月日	場所	監査人
1	第1回事業監査	令和3年10月6日・7日 14日・18日・20日・21日	全事業所	監事 大谷 直子 監事 岩淵 秀夫

③ 実地指導

実施月日	対象事業所	監査者・対応者	指摘事項
令和3年度 実施なし			

6. 主な事業内容

(1) 拠点数・事業数

市町村	地区	拠点数	社会福祉事業	公益事業	計
奥州市	水沢	4 拠点	11 事業	4 事業	15 事業
	江刺	3 拠点	6 事業	3 事業	9 事業
	胆沢	1 拠点	3 事業	1 事業	4 事業
北上市		2 拠点	7 事業	2 事業	9 事業
計	4 地区	10 拠点	27 事業	10 事業	37 事業

(2) 社会福祉事業

① 児童福祉法サービス

市町村	地区	放課後等デイサービス事業	児童発達支援事業	保育所等訪問支援事業
奥州市	水沢	4 事業	4 事業	3 事業
	江刺	3 事業	2 事業	2 事業
	胆沢	1 事業	1 事業	1 事業
北上市		2 事業	2 事業	2 事業
計	4 地区	10 事業	9 事業	8 事業

②障がい者総合支援法サービス

市町村	地区	事業名	事業数
奥州市	水沢	生活介護支援事業	2 事業
	水沢	相談支援事業	1 事業
	江刺	就労継続支援 B 型事業	1 事業
北上市		相談支援事業	1 事業
計	4 地区		5 事業

(3)公益事業

日中一時支援事業(奥州市・北上市・金ヶ崎町・矢巾町・福島市委託事業)

市	地区	事業名	事業数
奥州市	江刺	日中一時支援事業	3 事業
	水沢	〃	4 事業
	胆沢	〃	1 事業
北上市		〃	2 事業
計	4 地区		10 事業

(4)事業所構成

基準日 令和 4 年 3 月 31 日

No.	事業所名	事業内容	事業内容(受託・補助事業・他)	令和 2 年度	令和 3 年度
1	ひだまり江刺桜木	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	7 名	休止中
2	多機能型事業所 ひだまり水沢森下 (児童課・生活介護課)	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業 福島市障害者等日中一時支援事業	7 名	8 名 (休 1)
		生活介護事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業 矢巾町日中一時支援事業	7 名 (兼 1)	6 名 (兼 1)
3	多機能型事業所 ひだまり江刺岩谷堂 (児童課・就労課)	放課後等デイサービス事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業 気仙沼市障害者日中一時支援事業	6 名	7 名 (兼 1)
		就労継続支援 B 型事業所		4 名 (兼 1)	4 名 (兼 1)
4	ひだまり江刺 第二桜木	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	7 名	7 名

5	ひだまり水沢駅東	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	9名 (兼1) (休1)	9名 (休1)
6	ひだまり水沢横町	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	7名 (兼1)	8名
7	相談支援事業所 ひだまり	特定相談支援事業 障害児相談支援事業 一般相談支援事業	奥州市障害者等相談支援事業 金ヶ崎町相談支援等事業	3名	2名
8	ひだまり水沢☆きらり	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 生活介護事業		6名	7名
9	ひだまり胆沢	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業	5名 (兼1)	7名 (兼1)
10	ひだまり北上中央	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	北上市日中一時支援事業	8名 (休1)	8名
11	ひだまり北上にこつと	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	北上市日中一時支援事業	8名	8名 (兼1)
12	相談支援事業所 ひだまり北上	特定相談支援事業 障害児相談支援事業 一般相談支援事業	北上市障害者等相談支援事業	休止中	2名 (兼1)
13	法人本部	法人運営事業		役員2名	役員2名
				8名 (兼1) (休1)	8名 (兼2) (休1)
	計	89名	内 訳	役員2名	役員2名
				92名 (兼8) (休3)	90名 (兼7) (休3)

(5) 広報・ホームページ

① 法人広報誌の発行

- ・発行回数 3回 6月 9月 12月
- ・発行部数 約700部 総発行部数 2,100部
- ・配布先 関係機関・高等学校・養護学校・小学校・中学校・児童センター・幼稚園・保育所等

② 各事業所おしらせ版の発行

- ・配布先 利用者・保護者・その他
- ・発行回数 各事業所 12回 総発行部数 3,024部

③ ホームページ

- ・開設日 平成23年1月27日
- ・閲覧数 今年度 416,409回
前年度 296,424回 年 119,985回
- ・事業所見学案内や新卒採用情報等、採用関係に力を入れた。
また、行事ごとの写真掲載をこまめに行い情報発信に努めた。

(6) 補助金・助成金等実績

団体名	金額	事業名
岩手労働局	600,000	特定求職者雇用開発助成金
奥州市社会福祉協議会	50,000	地域歳末たすけあい地域福祉活動費配分金事業
計	650,000円	

(7) 寄付金実績

① 寄付金品収益明細 2件

月日	個人・団体名	寄付目的	寄付金額
令和3年6月29日	菅原広二様	法人事業へ	50,000円
令和4年3月8日	小原自動車工業(株)様	法人事業へ	200,000円
計	前年度 530,000円		250,000円

② 寄付物品収益明細 16件 前年度 29件

令和3年度 寄附金品一覧					
No.	日付		寄附者	寄附目的	寄附物品
	月	日			
1	4	19	(株)公楽 ウインズ奥州	法人	お菓子詰め合わせ 250個
2	6	12	小野寺賀子	☆きらり	おもちゃ 2個
3	6	29	匿名	☆きらり	おもちゃ 3個、絵本 5冊
5	7	21	(株)公楽 ウインズ奥州	法人	お菓子詰め合わせ 8箱

6	8	11	阿部牧子	北上中央	絵本 20冊
7	9	17	高鷹広美	北上中央	100玉そろばん、絵カード、絵本等
8	9	17	佐々木雅斗	北上中央	おもちゃ
9	9	30	北上市福祉部自立支援 係	北上中央 北上にこっと	グルージャ盛岡ホームゲームチケット
10	10	29	佐藤実	北上中央	ハロウィンお菓子詰め合わせ 40個
11	12	7	(株)公楽 ウインズ奥州	法人	お菓子詰め合わせ 270個
12	12	9	小原みゆき	北上にこっと	レゴブロック
13	12	10	(株)ホソカワ	法人	サンタブーツ 270個
14	12	16	かぎや菓子舗(代表取 締役社長阿部大司)	北上中央	クリスマスケーキ4個(市内9施設・に こっと含む)
15	12	20	(株)トヨタレンタリー ス岩手水沢店	法人	足踏み式スタンド 1台
16	1	31	佐藤実	北上中央	節分のお菓子 30袋
17	2	20	匿名	にこっと	雪かきスコップ2個

令和4年6月10日

社会福祉法人 岩手ひだまり会
理事長 高橋 洋子

令和3年度

Ⅱ 事業所別事業報告

1. 児童通所支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和3年度 ひだまり江刺桜木事業報告

I. 事業報告

令和2年度において、県より建築基準法の「児童福祉施設」としての認可が義務付けられ、令和3年度6月に一級建築士より施設の調査を行いましたところ、防火対策が十分とられておらず、事業所の改修が必要であるとの調査結果を頂きました。改修に多額の費用がかかるため、移転先も検討いたしましたが適した物件が近隣にないため、令和3年11月末日を持って休業となりました。9月から新たな事業として児童発達支援事業と保育所等訪問支援事業を始める所でしたが、新規の利用者へと繋げる事はできませんでした。

令和3年11月末時点で、放課後等デイサービス登録児童数13名、一日平均利用8名、日中一時登録者数は放課後等デイサービス登録者と合わせて23名、一日平均1.9名、合わせて一日平均10名の利用者と同様の結果となりました。新規登録の利用者は1名の登録がありました。

利用者一人ひとりの特性・年齢・成長に合わせた支援を重点に、職員の思いだけでなく、保護者の意見を交えて個別支援計画に反映させて取り組んできました。又、保護者面談を開催した折には、将来へつながる支援や助言について根拠をもって保護者へ発信してきました。その結果が個別支援計画の前期評価において92%の満足の評価を保護者の方から頂きました。

後期の個別支援目標を立てて間もなく休業が決まり、10月から保護者への意向調査を始め、11月中には登録児・者全員の他事業所異動先が滞りなく決定し、12月からは各自異動先にて支援が止まる事なく過ごす事ができています。

1. 成果の詳細

利用者一人ひとりのアセスメントを取り、個性を大切にしながら、スモールステップで一人ひとりに合った支援を行ってきました。その取り組みが少しずつですが、目に見える成果に繋がっていったと考えます。また、保護者へ支援の内容や成果をフィードバックすることで保護者の評価に繋がりました。

2. 事業内容

(1) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービスと併せて）
- ・営業日 月曜日から土曜日
（但し祝日、8月13日から8月16日、12月30日から翌年1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後6時まで
土曜日は午前10時から午後4時まで

(2) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 10名
- ・営業日 月曜日から日曜日
(但し、8月13日から8月16日、12月30日から翌年1月3日までを除く)
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日
(但し祝日、8月13日から8月16日、12月30日から翌年1月3日までを除く)
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者・利用定員 なし
- ・営業日 月曜日から日曜日
(但し、8月13日から8月16日、12月30日から翌年1月3日までを除く)
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前7時30分から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日は、午前10時から午後6時まで

3. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1	1	1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士	1	1		1
訪問支援員	1	1		1
児童指導員	2	2	(1)	2 (1)
指導員		1		1
合計	6	7	1 (1)	7 (1)

4. 利用者の状況

(1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	1				1	1			2	1	1	1	8
女					1	1	1		1	1			5
計	1				2	2	1		3	2	1	1	13

(2) 日中一時支援事業

区分	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳
男		1				1	1			2	1	1	1
女	1					1	1	1		1	1		
計	1	1				2	2	1		3	2	1	1

区分	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	計
男			2	1				1		1	12
女				2			1	1		1	11
計			2	3			1	2		2	23

(3) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ヶ崎町	その他
男	3	8					1	
女	2	7					2	
計	5	15					3	

(4) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他
男	7	8				
女	4	3				
計	11	11				

(5) 個別サポート加算（I）

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、個別サポート加算（I）の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「加算 個別サポート（I）」と記載します。(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	7	1	8	87.5%
女	5	0	5	100%
計	12	1	13	92.3%

(6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
計	0	0	0	0

5. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	30	258	8.6	254
5月	31	236	7.6	276
6月	30	269	9.0	325
7月	31	243	7.8	248
8月	27	200	7.4	157
9月	30	234	7.8	275
10月	31	243	7.8	295
11月	30	242	8.0	277

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	30	141	4.7	0
5月	31	137	4.4	0
6月	30	151	5.0	0
7月	31	135	4.3	0
8月	27	87	3.2	0
9月	30	149	5.0	0
10月	31	145	4.7	0
11月	30	148	4.9	0

(3) 通学支援事業(朝送迎)

月	提供日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	15	64	4.3	15
5月	17	74	4.3	17
6月	22	79	3.6	22
7月	15	59	3.9	15
8月	9	35	3.9	9
9月	19	78	4.1	19

10月	21	78	3.7	21
11月	19	79	4.1	19
合計	137	546	3.9	137

6. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	<ul style="list-style-type: none"> ・スキル遊び ・手洗い運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ作り ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム体操 ・DVD鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・制作 (こいのぼり) ・ゲーム遊び ・障害物リレー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブ (花見) 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動 ・手洗い運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練(地震) ・誕生会 ・買い物あそび ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・バトンリレー ・DVD鑑賞 ・リズム体操 ・風船遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作 (てるてる坊主) ・塗り絵 		
6	<ul style="list-style-type: none"> ・花のお世話 ・手洗い運動 ・スキル遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム体操 ・障害物リレー 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作(さかな) ・塗り絵 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャボン玉 ・おやつ作り 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・花のお世話 ・手洗い運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・くじ引きおやつ ・誕生会 ・避難訓練(火災) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム遊び ・DVD鑑賞 ・リズム体操 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作(七夕) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブ (ジュースを買いに行こう) 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い運動 ・大掃除 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・映画鑑賞 ・リズム体操 ・ゲーム遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・塗り絵 ・制作(十五夜) ・読み聞かせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食会 ・水遊び ・シャボン玉 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い運動 ・スキル遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランス運動 ・誕生会 ・避難訓練(水害) 	<ul style="list-style-type: none"> ・風船遊び ・リズム体操 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作(ぶどう) ・粘土遊び ・塗り絵 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャボン玉 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカー拭き ・手洗い運動 ・手指運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・おやつバイキング 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害物リレー ・お玉レース ・リズム体操 ・DVD鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作 (ハロウィン) ・塗り絵 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィンパーティー 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い運動 ・手指運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・おやつバイキング ・バランス運動 ・買い物遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム体操 ・DVD鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作 (クリスマスツリー) ・塗り絵 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食会 ・お別れ会 	

7. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

ひやりはっとについては利用者の予期せぬ行動、突発的行動がほとんどでした。突発的とはいえ利用者を理解し、状況を把握する事で回避できた事例もありました。現場検証を行い、職員間での配慮を検討し周知しています。

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	1件	0件	0%
5月	2件	0件	0%
6月	3件	0件	0%
7月	1件	0件	0%
8月	0件	0件	0%
9月	0件	0件	0%
10月	0件	0件	0%
11月	0件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、利用者状況の確認、ひやりはっつの原因・対策検討、伝達研修、活動計画の確認と周知、次月の業務確認等を行いました。更に、事業所内研修に取り組みました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し、統一した支援方法の確認を行いました。特に身辺自立やコミュニケーション支援に力を入れた内容で取り組みました。

2. 職員研修実施状況

令和3年度においても外部研修への参加は少なく、オンラインでの研修がほとんどとなりました。職場内研修では、日々自分達に関わる職務についての研修に重点を置いて取り組みました。また、特定の職員だけでなく、各職員が調べ伝達するという形をとる事で、意識を深く持って取り組む事ができました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	・令和3年度事業計画について	・事業計画書を使用しての伝達研修
5月	放課後等デイサービス・日中一時支援事業について	・契約書、重要事項説明書、サービス形態の概要について
6月	リスクマネジメントについて	・事故防止と事故発生時の対応・危機管理について職員間で確認
7月	虐待防止・身体拘束禁止について	・人権擁護の取り組みの確認
8月	接遇について	・利用者・保護者への対応について確認
9月	個別支援計画について	・個別支援計画作成・モニタリングの取り組み流れについて
10月	感染症予防について	・感染症の知識と対応について
11月	交通事故防止	・交通安全思想・運転心構え・交通規則 ・車両整備（点検）

(2) 職場外リモート研修

月	研修名	主催
4月	・LITALICO 利用者募集セミナー ・LITALICO 事業所の経営安定につながる人材育成	・LITALICO ・LITALICO
5月	・LITALICO 報酬改定後の加算解説セミナー ・LITALICO 保育所等訪問支援セミナー	・LITALICO ・LITALICO
6月	・ポータル相談のための基礎研修	・日本ポータル協会
7月	・障害者虐待防止法について (You Tube)	・又村あおい氏
8月	・障害者の権利擁護について (You Tube)	・又村あおい氏
10月	・児童発達支援管理責任者研修 (Web 研修) ・ポータル相談のための基礎講座 ・子育て支援研修 (泉保育園)	・岩手県社会福祉士会 ・日本ポータル協会 ・奥州市

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月21日(金)	危険箇所の点検 避難経路の確認 利用者名簿の確認 非常持出の点検	東日本大震災規模 による災害	利用者 13名 職員 6名
7月21日(水)	消火器の点検 避難経路の点検 通報訓練	コンロからの火災	利用者 9名 職員 5名
9月24日(金)	敏速な避難 情報収集	北上川氾濫による 浸水	利用者 10名 職員 5名

(※初期消火訓練 7月12日(月) 職員4名)

令和4年5月25日

ひだまり江刺桜木

所長 佐々木 幾久美

令和3年度ひだまり江刺岩谷堂児童課事業報告

I. 事業報告

今年度は、登録者放デイ 15 名、日中一時 6 名（日中一時のみ契約者）でスタートしています。11 月末をもって江刺桜木事業所が休業となり、合併に伴った利用者の移行、また年度途中での新規契約があり、令和 4 年 3 月現在、放デイ 21 名、日中一時 15 名（内成人 11 名）の登録者数となりました。

支援においては、個別支援目標達成に向け、職員間で統一した支援を目指し、経過記録や振り返りを重点的に行い、利用者それぞれのスキルアップを図りました。また、日々の生活の中では個々の成長や特性を考慮しながらソーシャルスキルトレーニングを活用し、自分や相手の気持ちを知る、置かれている状況等を感じ、対応できるよう支援に努めました。桜木より移行してきた利用者には、これまでの支援を継続できるよう職員間で情報共有を図り、引き継いだ支援ツールを活用し、課題に取り組みました。

年度初めと合併時には感染対策を行ったうえで、保護者の方と面談をする機会を設け、保護者の意向確認を行い、支援に活かすことができました。また、コロナ禍において、保護者の方々も話をする機会を必要としていたことを強く感じました。来所や対面は難しい状況があった場合においても、保護者の声を聴く機会を設けていくことが今後の課題だと考えます。

新型コロナウイルス感染症の流行時からこれまで感染予防対策を行ってきたものの、令和 4 年 1 月に利用児童の感染判明から事業所利用者、職員へ感染が拡大し、クラスターが発生しました。そのため、約 2 週間の休業をすることとなり、事業収入減となる事態となりました。事業所再開後、職員全員で検証を行い、予防対策のさらなる強化徹底を確認しました。

次年度以降も新型コロナウイルス感染症等の感染予防対策を強化しながら、コロナ禍における支援体制の構築、関係機関との連携を徹底し、利用者・保護者に選ばれる事業所を目指していきたいと考えております。

1. 成果の詳細

- ・合併に伴い、事業所内の環境整備を行いました。利用者に合わせた活動場所の設定、利用者がスムーズに行動できる動線の工夫、職員が全体把握をしやすい家具の配置等に考慮しました。このことから限られた職員数でも利用者全体に目を向けられる支援体制をつくることができました。
- ・保護者と関わる時間を設けたことにより、合併後の保護者との関係性はおおむね良好です。
- ・コロナ禍で外出活動等に制限がかかる中、事業所内で楽しめる活動を工夫しました。トランポリンやバランスボールを購入し、身体を動かす機会を設けたり、外部より用具を借用し、ボッチャを経験しました。
- ・毎年恒例のツジヤマガクさんとの交流は、ワークショップに参加することができました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・年齢や個々の成長過程に合わせた個別や集団活動による支援の強化。活動内容のバリエーションを増やし、利用者が負担を感じず取り組めるよう工夫をします。
- ・継続的に新規利用者獲得を行うために、相談支援専門員と連携を取り、情報収集に努めます。(保育所・幼稚園との連携)
- ・児童発達支援事業、保育所等訪問支援事業の導入に向けた体制作りを行います。
- ・面談以外にもご家族の声を聴く機会を設けられるよう工夫をし、ニーズに応えられる体制作りに努めます。
- ・感染症対策を強化し、利用者、保護者の方々が安心して過ごせる環境作りに努めます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 10名
- ・活動日 日曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

(2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者
- ・利用定員 なし
- ・活動日 毎日 (但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、7時30分から18時まで
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

4. 職員構成 (R4.3.31現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士		1		1
児童指導員	2	3		3
指導員				
合計	4	5	1	6

5. 利用者の状況 (R4. 3. 31 現在)

(1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	3	0	1	2	2	2	1	1	1	0	1	1	15
女	0	1	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	6
計	3	1	3	2	3	3	2	1	1	0	1	1	21

(2) 日中一時支援事業

区分	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳	計
男	0	2	3	0	1	2	2	2	1	1	1	0	1	1	0	4	22
女	1	0	0	1	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	6	14
計	1	2	3	1	3	2	3	3	2	1	1	0	1	1	1	10	36

(3) 地域別利用者数(日中一時含)

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	金ヶ崎町	その他
男	3	17	0	0	0	1	21
女	0	12	0	0	0	3	15
計	3	29	0	0	0	4	36

(4) 障害種別(重複あり)

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	11	12	0	1	0	1	25
女	5	4	0	0	0	2	11
計	16	16	0	1	0	3	36

(5) 指標該当区分(更新の関係上、3月1日時点の人数記載となります。)

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定(更新含む)の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要

(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	13	2	15	86%
女	6	0	6	100%
計	19	2	21	90%

(6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス（日曜臨時休業）

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	26	213	8.2	136
5月	23	159	7.0	151
6月	26	216	8.3	212
7月	27	206	7.6	174
8月	23	189	8.2	112
9月	26	198	7.6	194
10月	25	189	7.6	187
11月	26	176	6.8	172
12月	27	262	9.8	258
1月	18	173	9.6	114
2月	19	154	8.1	154
3月	27	218	8.1	154
合計	293	2353	8.0	2318

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	26	17	0.7	
5月	23	16	0.7	
6月	26	29	1.1	
7月	27	41	1.5	
8月	23	37	1.6	
9月	26	21	0.8	
10月	25	29	1.7	

11月	26	25	1.0	
12月	27	130	4.8	
1月	18	96	5.3	
2月	19	70	3.7	
3月	27	127	4.7	
合計	293	638	2.3	

(3)通学支援事業（朝送迎）

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	26	13	0.5	13
5月	23	14	0.6	14
6月	26	21	0.8	21
7月	27	15	0.5	15
8月	23	9	0.4	9
9月	26	19	0.7	19
10月	25	19	0.8	19
11月	26	18	0.7	18
12月	27	50	1.9	50
1月	18	28	1.5	28
2月	19	32	1.7	32
3月	27	29	0.9	17
合計	293	286	0.8	255

7. サービス提供内容

スキル(個別支援)は週毎にその経過を職員間で確認し、ステップアップのタイミングや支援内容の検討を重ね、取り組みました。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、自粛した活動もありました。(昼食づくり・外出活動等)

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4		買い物遊び クリーン作戦	リズム体操・ゲーム	制作(こどもの日) 母の日プレゼント	誕生会 お花見	スキル 当番活動
5		買い物遊び 避難訓練 クリーン作戦	音楽療法・音遊び リズム体操	制作	誕生会	スキル 当番活動

6		クリーン作戦 グループ遊び 思い出ニュース	音楽療法・音遊び レクリエーション リズム体操・読書	父の日プレゼント プリント		スキル 当番活動
7		避難訓練 思い出ニュース 買い物体験	音楽療法・音遊び 運動・手探りゲーム レクリエーション	制作(七夕) プリント	七夕まつり	スキル 当番活動
8	おやつ作り おやつバイキング	昼食会 グループ遊び クリーン作戦	音楽療法・音遊び DVD鑑賞・読書 レクリエーション	制作 プリント	誕生会	スキル 当番活動
9	おやつバイキング	思い出ニュース SST訓練	音楽療法・音遊び 運動・ゲーム	制作(敬老の日)	誕生会	スキル 当番活動
10		スピーチ 避難訓練	音楽療法・音遊び 読書・散歩 レクリエーション	制作(ハロウィン) ハンドクラフト (マスク)	誕生会 ハロウィンパ ーティー	スキル 当番活動
11	おやつ作り	昼食会 思い出ニュース	音楽療法・音遊び 読書・散歩 レクリエーション	制作(クリスマス)	誕生会	スキル 当番活動
12		クリーン作戦 SST訓練 買い物体験	音楽療法・音遊び レクリエーション ニュースポーツ体験	制作(正月飾り) 年賀状作り 制作(消しゴム)	クリスマス会 誕生会	スキル 当番活動
1	おやつバイキング	避難訓練 思い出ニュース 手洗い運動	音楽療法・音遊び イスワンレース 伝言ゲーム他	制作 塗り絵(節分) プリント	誕生会 正月遊び	スキル 当番活動
2	おやつバイキング	クリーン作戦 手洗い運動	音楽療法・音遊び レクリエーション 読書・運動	制作(雛飾り) 塗り絵	節分 誕生会	スキル 当番活動
3	くじ引きおやつ	子ども会議 思い出ニュース 買い物体験 安全講習会	音楽療法 読書・プリント レクリエーション リズム体操	スクラッチアート 制作	卒業・進級を 祝う会	スキル 当番活動

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

今年度の事故報告は2件。職員の怪我1件と送迎中の車両事故1件でした。

ひやりはっとでは、危険個所の確認や早い発見で対処できた案件が数件ありました。

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	1件	0件	0%
5月	1件	0件	0%
6月	2件	0件	0%
7月	0件	0件	0%
8月	3件	0件	0%
9月	0件	0件	0%
10月	0件	0件	0%
11月	0件	0件	0%
12月	4件	1件	25%
1月	0件	0件	0%
2月	0件	1件	0%
3月	3件	0件	0%
計	14件	2件	14%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。更に、事業所内研修として、年間計画に基づく研修や外部研修の伝達等、日々の支援に活かす取り組みを行いました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行いました。

利用児童の障害特性を理解するためのアセスメントや情報収集に努め、適切な支援ができるよう職員間の統一を図りました。その結果、一貫した支援に繋げることができました。

2. 職員研修実施状況

毎年、定期的実施するよう計画してきたAED講習を今年度は実施することが出来ませんでした。外部研修については、機会こそ少なかったのですが、オンラインを活用し、参加することができました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	令和2年度事業運営について	事業計画書読み合わせ
5月	メンタルヘルスについて	資料を基にした研修
6月	感染症・食中毒とその対応	マニュアルの読み合わせ
7月	(1)アンガーマネジメント (2)消火訓練	(1)資料を基に研修 (2)消防署立ち合い避難訓練
8月	保護者への接遇	資料を基に研修
9月	虐待防止・身体拘束禁止について	マニュアルの読み合わせ・資料を基に研修
10月	苦情解決について	マニュアルの読み合わせ
11月	(1)事故防止と事故発生時の対応 (2)伝達研修	(1)マニュアルの読み合わせ (2)参加者からの伝達
12月	サービス評価表を基にしたサービス改善	サービス評価表の集計
1月	ひやりはっとの傾向分析と対策検討	ひやりはっど事案を基に検討
2月	一人一研究事業所内発表	事業所代表の発表
3月	(1)放課後等デイサービスについて (2)虐待に関する件	(1)ガイドラインの読み合わせ (2)チェックシートの確認

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
9月	令和2年度サービス管理責任者基礎研修講義（Web）	岩手県社会福祉協議会
11月	(1)令和2年度サービス管理責任者基礎研修演習（Web） (2)社会福祉法人経営青年会オンラインセミナー	(1)岩手県社会福祉協議会 (2)社会福祉法人経営青年会
2月	新しい子どもたちを迎える前に職員としてしておくべきこと・配慮すべき環境と支援（Web）	ウェビナー
3月	感染症対策オンライン研修	

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容（児童課・就労課合同）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月26日(水)	・迅速な避難 ・的確な通報	東日本大震災規模 (震度6)	利用児・者 16名 職員 8名
7月29日(木)	夏季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑に出来るようにする。	消防署立会 火災（1F 畳スペース近くのコンセントより出火）	利用児・者 17名 職員 8名
10月21日(木)	・迅速な避難 ・情報収集	大雨による河川の氾濫 ・注意情報発令 ・避難準備・高齢者等避難開始発令	利用児・者 18名 職員 9名
2月22日(火)	冬季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑にできるようにする。	1階畳スペース近くのコンセントより出火	利用児・者 6名 職員 7名

令和4年5月12日

ひだまり江刺岩谷堂
所長 伊藤 裕二

令和3年度ひだまり江刺第二桜木事業報告

I. 事業報告

ひだまり江刺第二桜木は平成28年4月に開設され、今年で6年目となりました。放課後等デイサービス利用登録者数（令和4年3月現在）は25名となり、前年度に比べると4名増加しております。令和3年度の利用者平均が8.6名となり1日平均1.7名増加となりました。

また、令和3年9月より児童発達支援事業と保育所等訪問支援事業が始まり、児童発達支援の利用者も2名の登録となりました。

令和3年度はコロナ感染の影響を受け、利用者のキャンセルや臨時休業等の対応で受け入れ自体、難しい状況になり、事業収入減となりました。まずは利用者の安全第一を考え再度感染予防の徹底を行いました。また、保護者の不安をなるべく取り除けるよう丁寧な説明を心がけました。

令和3年12月よりひだまり江刺桜木が休止になった事に伴い、桜木利用者の移行受け入れを行いました。併せて、成人の方の日中一時支援事業をひだまり江刺岩谷堂事業所へ移行のご協力を頂きました。

令和3年度の保護者向けアンケートでは、放課後等デイ実際利用の保護者17名（アンケート実施月の利用登録者数）に対し、16名の保護者より回答をいただき回収率は94%でした。また、そのうち「事業所の支援の満足度」に関し、16名中13名の保護者の方から満足という評価をいただきました。一方で3名の方から「どちらともいえない」「いいえ」と言う評価を頂き、その結果を受け事業所での取組みや環境整備、工夫しているところ、支援内容等を「ひだまり江刺第二桜木だより」で発信したほか、個別支援計画の説明や日常の様子を丁寧に申し送り保護者からの意見をしっかりと取り入れました。

1. 成果の詳細

長期休み等、学校での生活をなるべく崩さないようにひだまり江刺第二桜木でのスケジュールも活動の他、学習の時間や掃除の時間を取り入れ時間割を用いて生活をする事で数名の保護者から長期休み明けの学校がスムーズに登校出来たと報告を受けました。また、利用者へのアンケートでも理解しやすかったとの結果が出ました。

今回の保護者向け評価表でもたくさんの保護者より感謝の言葉を記入していただきました。結果、コロナの影響は受けたものの前年度に比べ、収入増となりました。

職員間では支援の質の向上を目指し、勉強会を重ね、利用者への理解や丁寧な支援を実行で出来たことで、利用者の課題が改善され成果となったケースが多くありました。

2. 課題の詳細と改善目標

保育所等訪問事業に関して、まだ保護者や地域、関係機関への理解や周知が出来ていない

事から、今後は少しずつ事業所から発信していきます。また、関係機関と日頃からの情報共有や連携を図ります。

コロナの感染状況等は情報を常に新しいものを取り入れ感染対策を行い安全に受け入れが出来るよう努めます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 10名（児童発達支援と合わせて）
- ・営業日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜、日曜、祝日 午前10時から午後4時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障害児（未就学児）
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービスと合わせて）
- ・営業日 月曜日から土曜日（日・祝日休業）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜日 午前10時から午後4時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日（土・日・祝日休業）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障害児・者
- ・利用定員 なし
- ・営業日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前7時30分から午後6時まで
土曜、日曜、祝日、午前10時から午後4時まで
*予約があれば時間外についても対応

4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士		1		1
児童指導員	2	4	(1)	4 (1)
指導員				
送迎員				
合計	4	6	1	7

5. 利用者の状況

(1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	2	1	1	2	1	0	2	2	4	0	1	16
女	0	0	1	0	0	1	1	1	3	2	1	10
計	2	1	2	2	1	1	3	3	7	2	2	26

(2) 日中一時支援事業

区分	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	1	1	0	1	2	1	0	2	2	4	0	1	15
女	0	0	0	1	0	0	1	1	2	3	0	1	9
計	1	1	0	2	2	1	1	3	4	7	0	2	24

(3) 児童発達支援事業

区分	6歳	計
男	2	2
女	0	0
計	2	2

(4) 地域別利用者数 (放課後等デイサービス・(児童発達支援))

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	金ヶ崎	計
男	6	9 (2)	0	0	0	1	16 (2)
女	2	8	0	0	0	0	10
計	8	17 (2)	0	0	0	1	26 (2)

(5) 障害種別（重複あり）（放課後等デイサービス・（児童発達支援））

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	9	7 (2)	0	1	0	0	17 (2)
女	3	6	0	1	1	0	11
計	12	13 (2)	0	2	1	0	28 (2)

(6) 指標該当区分

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

（放課後等デイサービス・（児童発達支援））

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	16 (1)	0 (1)	16 (2)	100% (50%)
女	10	0	10	100%
計	26 (1)	0 (1)	26 (2)	100% (50%)

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	1	0	0	1
計	1	0	0	1

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	30	250	8.3	124
5月	20	147	7.4	98
6月	30	262	8.7	181
7月	31	257	8.3	129
8月	27	241	8.9	85
9月	30	246	8.2	154
10月	31	247	8	171
11月	30	235	7.8	164
12月	29	283	9.8	204

1月	23	217	9.4	113
2月	24	207	8.6	154
3月	25	245	9.8	106
合計	330	2,837	8.6	1,683

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	30	98	3.3	25
5月	21	54	2.6	9
6月	30	96	3.2	34
7月	31	94	3	26
8月	27	75	2.7	22
9月	30	81	2.7	27
10月	31	92	3	27
11月	30	87	2.9	27
12月	29	55	1.9	0
1月	23	32	1.4	0
2月	25	45	1.8	0
3月	25	27	1.08	0
合計	332	836	2.5	197

(3) 児童発達支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
11月	26	3	0.1	0
12月	25	10	0.3	0
1月	23	6	0.3	0
2月	19	6	0.3	0
3月	25	4	0.16	0
合計	118	29	0.23	0

(4) 通学支援事業 (朝送迎)

月	提供日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	8	8	1	8
5月	6	6	1	6
6月	4	4	1	4
7月	0	0	0	0
8月	0	0	0	0

9月	0	0	0	0
10月	0	0	0	0
11月	1	1	1	1
12月	15	34	2.3	15
1月	9	20	2.2	9
2月	15	32	2.1	15
3月	10	14	1.4	10
合計	68	119	1	68

7.サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	・衣類たたみ ・手指運動 (ビーズ通し)	・就労体験 (選別作業) ・SST	・宝探しゲーム ・運動 (ストレッチ) ・体力作り	・制作 (壁面制作) ・ぬりえ ・カレンダー制作	・自己紹介 ・お祝い会 ・誕生会 ・避難訓練 (地震)	・個別支援計画 への取組み ・読書
5	・花の世話 ・手指運動 (お弁当箱包み)	・パソコン ・SST ・就労体験 (色分け作業)	・体力作り ・ダンス ・運動 (ストレッチ)	・カレンダー制作 ・ぬりえ ・折り紙	・誕生会	・個別支援計画 への取組み ・読書
6	・身だしなみ ・クリーン作戦	・就労体験 (袋詰め作業) ・パソコン ・外食の計画作成	・じゃんけんゲーム ・おやつゲーム ・リズム活動 ・体力作り (なわとび)	・描画 ・制作 (壁面制作) ・ストロー笛制作 ・カレンダー制作	・誕生会 ・地域清掃	・個別支援計画 への取組み
7	・手指運動 (箸の使い方) ・おやつバイキング ・クリーン作戦	・パソコン ・SST ・就労体験 (値札のシール 貼り)	・ラジオ体操 ・体力作り (はしごジャンプ) ・リズム活動 ・かるた	・七夕制作 ・夏祭り制作 ・アイロンビーズ	・誕生会 ・避難訓練 (火災)	・個別支援計画 への取組み ・読書
8	・手指運動 (ビーズ・ひも 通し) ・花の世話 ・おやつ作り	・外食体験 ・SST ・就労体験 (仕分け作業) ・パソコン	・カードゲーム ・リズム活動 ・新聞紙くぐり ・運動 (柔軟体操)	・ちぎり絵 ・折り紙 ・カレンダー制作 ・工作 (コマ作り)	・夏祭り ・誕生会	・個別支援計画 への取組み ・プリント ・読書

9	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動 (箸の使い方) ・クリーン作戦 ・花の世話 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン ・就労体験 (ラベル張り) ・非常食体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくり (体操) ・リズム活動 ・体力作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面制作 ・折り紙 ・描画 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・避難訓練 (水害) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書 ・視覚ゲーム
10	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつバイキング ・手指運動 (ボタン掛け) ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD鑑賞 ・パソコン ・SST ・就労体験 (ペットボトルのラベルはがし) 	<ul style="list-style-type: none"> ・くつつき虫取りゲーム ・トランプ ・新聞じゃんけん 	<ul style="list-style-type: none"> ・折り紙 ・共同制作 ・カレンダー制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・ハロウィンパーティー 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・プリント ・パズル
11	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動 (紐結び練習) ・感染予防指導 ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン ・SST ・就労体験 (袋詰め作業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム活動 ・おやつゲーム ・パイプラインゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・モザイククレヨン作り ・カレンダー制作 ・共同制作 (フロッタージュ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・アンケート ・読書
12	<ul style="list-style-type: none"> ・大掃除 ・整理整頓 ・おやつバイキング 	<ul style="list-style-type: none"> ・SST ・パソコン ・就労体験 (封書作業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンス ・クイズ大会 ・文字並べゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・リース作り ・クリスマスツリー作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会 ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書 ・パズル
1	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦 ・タオルたたみ ・正しい姿勢の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・SST ・DVD鑑賞 ・就労体験 (箱潰し) 	<ul style="list-style-type: none"> ・的当てゲーム ・紙コップタワーゲーム ・ビンゴゲーム ・旗揚げゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵馬作り ・カレンダー制作 ・コースター作り ・工作(コマ作り) 	<ul style="list-style-type: none"> ・正月遊び ・みずき飾り ・誕生会 ・今年の目標決め 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・パズル
2	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動 (ビーズ通し) ・ボタン掛け ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・SST ・就労体験 (仕分け作業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動 (ストレッチ) ・ジェスチャーリレー ・風船運びリレー 	<ul style="list-style-type: none"> ・節分制作 ・バレンタイン制作 ・けん玉作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・節分 ・避難訓練 (地震→火災) ・昼食会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書
3	<ul style="list-style-type: none"> ・色の理解 ・おやつバイキング ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・SST ・就労体験 (分別・箱折り) ・交通ルール 	<ul style="list-style-type: none"> ・じゃんけん列車 ・輪投げ ・ボウリング ・ビンゴ大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな祭り制作 ・カレンダー制作 ・ビー玉お絵描き ・色紙作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業&進級お祝いパーティー ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書 ・アンケート

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

今年度の事故報告は5件発生しています。服薬関係が3件、車輛事故が2件。その中でも服薬に関する事故は続けて発生しており、市や振興局へ報告する内容のものとなりました。重要な案件であったと受け止め、事業所内で事故防止マニュアルを作成し改めて職員間で再発防止に努めました。

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	2件	2件	100%
5月	3件	0件	0%
6月	3件	0件	0%
7月	2件	1件	50%
8月	1件	1件	100%
9月	1件	0件	0%
10月	2件	0件	0%
11月	3件	0件	0%
12月	2件	1件	50%
1月	1件	0件	0%
2月	1件	0件	0%
3月	1件	0件	0%
計	22件	5件	23%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	1件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	1件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件

1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	1件	1件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、法人の方針、各会議の報告、利用者の状況など再認識し、情報の共有、活動の反省、次月の業務の確認・ひやりはつとの原因解明、研修の伝達を行いました。

②個別支援会議

個別支援会議、モニタリング会議を年に2回開催し、統一した支援方法の確認を行いました。特に、ソーシャルスキルに力を入れながら、職員間で情報を共有し支援に努めました。

2. 職員研修実施状況

内部研修に力を入れ伝達研修や読み合わせ等を行い学びの場を設けました。また、コロナ禍だった事もあり外部研修はオンラインでの研修参加を取り入れました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画・運営方針について 連絡帳の記入方法について	・年間の職員業務、行事への取り組み、避難訓練実施予定等を周知 ※事業計画書参照 ・実際の記入例をもとに
5月	放課後等デイサービス・日中一時支援事業について	・契約書、重要事項説明書、サービス形態の概要
6月	・体験型研修（キャップハンディ） ・Aさん事例検討会 ・リスクマネジメントについて	・職員が支援者と利用者として分かれキャップハンディの体験を行った。 ・3つのフレームに行動を分けて振り返りを行った（ABA応用行動分析） ・事故防止と事故発生時の対応
7月	・虐待防止 ・身体拘束について	・虐待防止マニュアルの確認 ・身体拘束を行わないようにする為には
8月	・非常災害対策について	・避難場所や早めの対策、対応について ・防災グッズの確認

9月	個別支援計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画作成 ・モニタリングの取組み ・流れについて
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防について ・チームワークビルディング 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防マニュアル、事業所内での取組みについて ・お互いの良いところを発見しチームワークを高める取組み
11月	交通事故防止について 移乗介助講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故防止について ・交通規則 ・講師を招き移乗介助の実演、講習 ・運転の心構え ・車両整備（点検）
12月	障がい理解	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい特性を学び理解する
1月	利用者支援、家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な支援 ・家族へ出来る支援について
2月	接遇について	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇について ・利用者、保護者への対応
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間のチーム作り ・関係機関の連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間のチームワークについて ・関係機関との連携の重要性

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・実戦形式で学ぶ！ 新社会人向けビジネスマナー研修 新入社員セミナー ・LITALICO 事業所の経営安定につながる人材育成とは？ ・LITALICO 利用者数増加を実現するには？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・奥州商工会議所 (公社) 胆江法人会 ・LITALICO ・LITALICO
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・LITALICO 個別支援計画作成のポイント ・LITALICO 報酬改定後の加算解説セミナー ・LITALICO 保育所等訪問支援セミナー ・第一回ポーターページ相談のための基礎講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・LITALICO ・LITALICO ・LITALICO ・日本ポーターページ協会 星槎大学大学院 教育学研究科

10月	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度岩手県立大学 社会福祉士実習指導者講習会 ・児童発達支援のための個別支援計画の作成と実践 ・LITALICO 保護者様との関係構築ポイントセミナー ・LITALICO どの事業所にも潜む減算のリスクと影響とは？ 減算回避のポイント 	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県社会福祉士会 ・認定NPO法人 日本ポーテージ協会 ・LITALICO ・LITALICO
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度第一回実習指導者フォローアップ研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人岩手県社会福祉士会 実習指導者委員会

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
令和3年4月6日(火)	地震発生時に迅速な避難を行い、もって利用児・者の安全を確保する。	東日本大震災規模の災害を想定した避難誘導。	利用児・者 14名 職員 7名
令和3年7月20日(火)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練 (1) 消火器の点検 (2) 避難経路の点検 (3) 通報訓練	食堂、コンロからの出火	利用児・者 16名 職員 5名
令和3年9月18日(土)	迅速で安全な避難	北上川氾濫による浸水 (水害・土砂災害)	利用児・者 8名 職員 3名
令和4年2月10日(木)	冬季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速かつ円滑に出来るようにする	地震からの火災発生時を想定した初期消火及び避難誘導訓練	利用児・者 16名 職員 6名

令和4年5月24日

ひだまり江刺第二桜木事業所

所長 高梨 恵

令和3年度ひだまり水沢森下児童課事業報告

I. 事業報告

令和3年度の重点支援目標として下記のように掲げ、目標が達成できるよう努めた。

- (1) 就学前児童の早期療育支援を行い、幼・保育園等や学校との情報交換及び連携を図り利用者の選択の機会を確保する。
- (2) 個々の特性に応じた遊びや活動を個別に計画し実施する。
- (3) 様々な社会資源を利用することにより社会経験の幅を広げる。
- (4) 集団での過ごし方、その中での自分の役割を意識づけられるよう支援する。
- (5) 様々な活動プログラムを用意し、余暇の充実を図る。
- (6) 将来地域の中で生活していけるよう、個別活動と集団活動を組み合わせ計画し自己肯定感をたかめられるよう支援する

成果の詳細

- ・利用者一人一人のアセスメントを丁寧に取り、個別支援に反映させる事で保護者に、育児等に関する支援や助言のきっかけになりました。又、保護者との関係を密に取り、支援や助言だけでなく、コロナ禍での法人の方針についてなど、迅速な対応に努めました。
- ・コロナ禍のため例年のような交流はできなかったが、近隣の老人施設にプレゼントを作成する事で地域との交流という意識を忘れる事なく持ち続けることができました。
- ・年齢の幅が広い事で利用者同士の関わりが増え、大きな利用者は小さな利用者を気に掛ける等意識しながら過ごすようになりました。
- ・新規利用者の保育園見学と情報交換を行うことができました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・老人施設等との交流を継続するとともに、保育園等と情報交換を行う事で地域交流を積極的な視点で検討します。
- ・バリアフリー化への配慮は、施設構造上ハード面では困難さがありますが、配慮と支援等のソフト面の具体的対応を、全職員で共通認識し情報共有しながら見直します。
- ・利用者の発達状況の理解や、危険予知について再確認し支援方法の見直しを行いながら共通した支援を行う事で、怪我等の再発防止に努めます。
- ・面談や助言は、研修会等で専門知識を高めるとともに、サービス内容の情報収集に努めて、保護者の心情に寄り添って行えるように努めます。
- ・未就学児への対応に関する知識も深め、早期療育にも力を発揮していきます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 10名（児童発達支援事業と合わせて）
- ・営業日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から

1月3日までを除く)

- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日 午前10時から午後4時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障害児（未就学児）
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービス事業と合わせて）
- ・営業日 月曜日から土曜日
（但し、祝日及び8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後6時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日
（但し、祝日及び8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者
- ・利用定員 なし
- ・活動日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 要相談

4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1（生活課兼務）	1
児童発達支援 管理責任者	1	1		1
児童指導員	2	3		4
保育士		1		
指導員		1		
訪問支援員	1	1		1
合計	5	7	1（生活課兼務）	7

5. 利用者の状況 (R4. 3. 31 時点)

(1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男子	2	1	1	2	4	1	1		3	2		2	19
女子	1			1	1					2		1	6
計	3	1	1	3	5	1	1		3	4		3	25

(2) 日中一時支援 ※放デイとの重複あり

区分	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男子	1		2		1	2	4		1		3	2		2	18
女子		1	1			1	1					2	1	1	8
計	1	1	3		1	3	5		1		3	4	1	3	26

(3) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ヶ崎町	その他
男	9		7	4				
女	5			2				1
計	14		7	6				1

(4) 障害種別 (重複あり)

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	6	9			2	2	19
女	5					2	7
計	11	9			2	4	26

(5) 個別サポート加算

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定(更新含む)の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	14	5	19	73 %
女	4	2	6	66 %
計	18	7	25	72 %

(6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	2			2
女				
計	2			2

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	26	285	10.9	274
5月	26	231	8.8	301
6月	26	261	10.0	376
7月	27	305	11.2	262
8月	23	284	12.2	185
9月	26	310	11.9	337
10月	26	303	11.6	329
11月	26	245	9.4	323
12月	29	288	9.9	292
1月	28	236	8.4	192
2月	25	167	6.7	191
3月	31	262	8.4	186
合計	319	3177	9.9	3248

(2) 日中一時支援事業

月	開所日(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	26	56	2.1	
5月	26	47	1.8	
6月	26	45	1.7	
7月	27	58	2.1	

8月	23	36	1.5	
9月	26	53	2.0	
10月	26	38	1.4	
11月	26	45	1.7	
12月	29	42	1.4	
1月	28	35	1.2	
2月	25	31	1.2	
3月	31	39	1.2	
合計	319	525	1.6	

(3) 通学支援事業（朝送迎）

月	提供日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	14	28	2	14
5月	17	27	1.6	17
6月	19	24	1.3	19
7月	14	23	1.6	14
8月	9	11	1.2	9
9月	19	23	1.2	19
10月	14	14	1.0	14
11月	19	22	1.1	19
12月	17	21	1.2	17
1月	11	11	1.0	11
2月	17	22	1.3	17
3月	7	8	1.1	7
合計	177	234	1.3	177

7. サービス提供内容

月	主 な 活 動 内 容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	当番活動 手指運動 おやつバイキング 身体測定 ひだまりクイズ	交通安全クイズ 名前を覚えよう 誕生会	風船で遊ぼう ジェスチャーゲーム くじおやつ パズル	ダーツを作ろう 塗り絵 クリエイティブデイ	自由活動	個別支援
5	体の名前クイズ 手指運動(はさみの使い方) おやつバイキング	避難訓練 なかまはずれを探そう 誕生会 選択活動	シャボン玉を飛ばそう おやつバイキング しっぽ取りゲーム	塗り絵 母の日カード こま作りをしよう	自由活動	個別支援
6	手指運動 クリーン作戦	プリント スキル 名前を覚えよう	おやつゲーム DVD鑑賞	壁画制作 塗り絵 クリエイティブデイ	お茶会 短冊を書こう 自由活動	個別支援
7	手指運動 当番活動	避難訓練 読み聞かせ 選択活動	おやつ作り DVD鑑賞 ゲーム	けん玉作り 切り絵 壁画制作 クリエイティブデイ	夏休みの目標 七夕お楽しみ会 自由活動	個別支援
8	当番活動 クリーン作戦 身体測定 おやつバイキング	腕相撲ゲーム プリント 誕生会 名前を覚えよう	身体を動かそう DVD鑑賞 曲当てクイズ 新聞じゃんけん	工作をしよう 壁画制作 ぬりえ	〇〇すくい 散歩 自由活動	個別支援
9	クリーン作戦 手指運動 おやつゲーム 当番活動	避難訓練 仲間さがし スキル	DVD鑑賞 秋をみつけよう	写真を撮ってみよう 制作 壁画制作	自由活動 お彼岸について知ろう	個別支援
10	クリーン作戦 当番活動	お金の計算 選択活動 プリント	顔の体操 おやつあみだくじ 体操 ダーツ	壁画制作 制作	ハロウィン 自由活動	個別支援
11	服畳み 手指運動 当番活動	出前をとろう スキル 選択活動 誕生会	モデルになろう 石ゲーム ツイスターゲーム おやつバイキング	壁画制作 クリエイティブデイ しおり作り	文化の日を知ろう 勤労感謝の日を知ろう	個別支援
12	風船を膨らまそう 大掃除 手指運動	干支について知ろう お金の計算 プリント	DVD鑑賞 リズム体操 身体を動かそう	クリスマスツリーをつくらう クリエイティブデイ	クリスマスツリーを飾ろう クリスマスパーティー 自由活動	個別支援
1	新年の挨拶 手首運動 手洗い・うがい	避難訓練 カルタ遊び 誕生会 文字並べ	こま回し大会 おやつゲーム 読書 DVD鑑賞	こま作り 羽子板作り ロケット飛ばし クリエイティブデイ	みずぎ飾り 自由活動	個別支援

2	当番活動 手指運動 手洗い・うがい	読み聞かせ お買い物体験 誕生会	DVD鑑賞 クロスホッピング リズム体操 風船パレー	壁画制作 恵方巻の制作 クリエイティブデイ	自由活動	個別支援
3	うがい・手洗い・ マスク 当番活動	お金の計算 選択活動 腕相撲ゲーム	いろいろな物を回 そう 風船を膨らませる 顔の体操	紙鉄砲作り カレンダー制作 科学実験	雛祭り 卒業・進級を祝う会 自由活動	個別支援

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやりはっと	事 故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	2 件	0 件	0 %
5月	0 件	0 件	0 %
6月	0 件	0 件	0 %
7月	2 件	0 件	0 %
8月	1 件	0 件	0 %
9月	0 件	0 件	0 %
10月	1 件	0 件	0 %
11月	2 件	0 件	0 %
12月	0 件	0 件	0 %
1月	1 件	0 件	0 %
2月	2 件	0 件	0 %
3月	0 件	0 件	0 %
計	11 件	0 件	0 %

(2) 要望・苦情等

月	要 望	苦 情	不適切と疑われた支援
4月	0 件	0 件	0 件
5月	0 件	0 件	0 件
6月	0 件	0 件	0 件
7月	0 件	0 件	0 件
8月	0 件	0 件	0 件

9月	0	件	0	件	0	件
10月	0	件	0	件	0	件
11月	0	件	0	件	0	件
12月	0	件	0	件	0	件
1月	0	件	0	件	0	件
2月	0	件	0	件	0	件
3月	0	件	0	件	0	件
計	0	件	0	件	0	件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

「安全、安心、信頼」の構築に向けて努力する」を重点目標に掲げ、送迎中の事故やひやりはっとの予防策と検証を職員間で周知徹底し、利用者の皆さんにとって安心して、楽しく過ごす事ができる環境づくりと保護者の皆さんから信頼される事業所づくりを目指しました。

課題としては、施設の構造上、階段や段差への対策は、利用者行動の見守りと安全への声掛け支援が欠かせない為、事例を基に危険予測を前提にした支援の継続が必要です。また、様々な点で職員間で情報共有と連携を密に図りながら事故防止に努めることの確認も継続して行います。

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。更に、各月のテーマに沿った事業所内研修に取り組みました。

②個別支援会議

個別支援会議、モニタリング、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行いました。6割弱を占める高学年以上の利用者に対しては、社会適応能力訓練に繋がる支援ツールの活用や行動移行、声かけのタイミングや言葉遣い等を中心に、また、低学年の利用者に関しては個々の特性に配慮し、仲良く安全に過ごすことを第一に、職員間で情報を共有し、円滑な支援に努めました。

2. 職員研修実施状況

令和3年度においては新型コロナウイルス感染予防の観点から研修の形態も変化し、動画視聴という新たなかたちをとって取り組みました。外部研修は、ほぼ動画視聴の形をとり、内部研修においても動画視聴を取り入れ幅広い分野で研鑽を積む事ができました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	令和3年度法人及び森下事業計画について	読み合わせを実施し共通理解を深める
5月	職員のメンタルヘルス	厚生労働省のサイトより ストレスチェックを各自行い、セルフチェックと振り返りを行う。
6月	発達障がいにおける環境の構造化について ポーター相談	動画視聴 伝達研修
7月	障がい者虐待防止について	法律の概要・現状と課題・養護者支援 動画視聴、資料を基に話し合い
8月	感染症・食中毒とその対応について	衛生管理マニュアルの読み合わせ 資料を基に事業所に必要なものは何か検討
9月	支援の振り返り・モニタリング	4月から8月までのモニタリング実施
10月	接遇	苦情報告資料、ひやりはっと一覧を参考に話し合い
11月	サービス評価表について 長期休みの過ごし方の確認	アンケートを実施 職員間で過ごし方を再確認
12月	施設の安全管理・環境整備について	施設内点検 資料を基に危険箇所の確認を行う。
1月	交通事故防止について	安全運転について共通理解 点検などの確認
2月	支援の振り返り・モニタリング	9月から2月までのモニタリング実施
3月	ルールの見直し リタリコ研修	4月以降の森下でのルールを見直し、改善策の話し合い 北上にこっとよりリモート研修

(2) 職場外（派遣）研修

開催月	研修名	主催
5月	「事業所の経営安定につながる人材育成とは」	リタリコ
5月	ポーター相談のための基礎講座 「子どもの発達障がいとソーシャルスキルトレーニングのコツがわかる基礎講座」	日本ポーター協会

10月	児童発達支援のための個別支援計画 「個別支援計画における理念、理念を柱にアセスメント、行動目標の設定、課題分析、計画の作成、支援」	日本ポーターズ協会
11月	令和3年度岩手県サービス管理責任者等基礎研修	一般社団法人岩手県社会福祉士会 岩手県保健福祉部 障がい保健福祉課
3月	「愛着障害と発達障がい」の理解とその支援 支援の在り方について、事例検討	和歌山大学

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容（生活介護課と合同での実施。参加者数は児童課限定人数）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月24日(月)	迅速な避難、通報	<地震> 東日本大震災 震度7 発生時刻 11:30	利用児・者 5名 職員 3名
7月30日(金)	迅速な避難、通報 消火訓練	<火災> 一階多目的室付近 より出火 出荷時刻 14:00	利用児・者 14名 職員 5名
9月25日(土)	迅速な避難、通報	<水害・土砂災害> 大雨による 水害土砂災害 実施時刻 11:30	利用児・者 6名 職員 5名
2月26日(土)	迅速な避難、通報 消火訓練	<火災> 二階食堂カセット コンロより出火 出火時刻 11:45	利用児・者 4名 職員 4名

令和4年 5月 25日

ひだまり水沢森下児童課

児童課長 佐々木 幾久美

令和3年度ひだまり水沢駅東事業報告

I. 事業報告

令和4年3月末時点でのひだまり水沢駅東の登録者数は、児童発達1名・放デイ15名、日中一時のみの登録者1名で計17名、一日平均利用9.7名でした。前年度は一日平均9.5名でしたので、平均はわずかに増えました。12月に3名の利用者が法人内他事業所から駅東へ移行となりました。登録者数は少ないですが、一人当たりの利用回数が多いことから、安定した利用率に繋がっていると捉えております。9月から多機能型事業所となり、12月には児童発達支援の利用者を受け入れ、早期療育に携わることが出来ました。移行の際には、事業所間で利用者の情報について引き継ぎを行い、継続した支援提供が出来るよう支援ツールの見直しや環境整備に努めました。

数年にわたり継続的に行っている、危険予知について考える取り組みでは、朝会や打ち合わせにおいて毎回確認し、全職員が利用者の特性を踏まえ、安全に過ごす為に必要なポイントについて共通認識を図るよう努めました。その結果、意識強化に繋げることは出来ましたが、支援中のひやりはったりや事故も発生しており、継続課題として取り組む必要があります。また、苦情が1件ありました。日常において、保護者との信頼関係を築くことが大切であると考えます。

日々の支援では、新型コロナウイルス感染の観点から、外出活動に制限が生じる現状がありました。感染予防に努めての実施や、事業所内で体験が出来るような内容に変更し、実施しました。社会性に関する分野において、遊びや日常生活の中で、ルールやマナーについて、利用者の理解度に合わせた方法で学べるよう取り組みました。また、気持ちを引き出すことに重点を置き、意思表示の仕方について成功体験が積めるよう取り組みました。

毎年実施しているアンケート調査では、支援提供において満足をしているという評価を頂きました。今後も個々に応じた適切な支援が提供出来るよう努めて参ります。継続課題となっていた地域の方との交流は、高齢者施設を訪問し、利用者が制作した作品を届ける形として交流の場を設けることが出来ました。保護者と定期的に行っていた面談は、コロナ禍により実施出来ず、電話での対応となりました。ホームページでの情報発信をもっとして欲しいという要望を頂きましたので、今後の課題とし取り組んでいきます。

これらをまとめ、次年度も利用者のサインへの気付きを大切にすることに重点を置き、必要な支援について検討し、安心した気持ちで過ごせるよう支援の充実に努めます。また、職員の資質向上、関係機関との連携、保護者への積極的な情報発信、信頼関係の構築に努めて参ります。

1. 成果の詳細

- ・利用者の事業所移行に伴い、事業所間で連携を図り利用者の情報（支援状況等）の引き継ぎを行うことで、切れ目のない支援に向けた取り組みをすることが出来ました。
- ・PDCAサイクルで日々の支援を振り返り、課題として取り上げ検討することで、早い段

階で困難事例の改善に繋げることが出来ました。

- ・個々に応じた支援ツールを作成し、使用することで支援の均一化を図る取り組みが出来ました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・コロナ禍で外出活動に制限が生じる中でも出来ることについて今後も検討し、実現に向け取り組みます。
- ・ひやりはっとは、気付きの段階で発見できるよう、日々の打ち合わせで危険予知について話し合い、職員間で意識強化を図るよう努めます。
- ・各関係機関と連携を密にし、統一した支援に繋がるよう努めます。
- ・日頃よりご家族の方とのコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 10名（児童発達支援と合わせて）
- ・営業日 毎日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障害児（未就学児）
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービスと合わせて）
- ・営業日 月曜日から土曜日
（但し、祝日、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後6時まで
土曜日は、午前10時から午後4時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日
（但し、祝日、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障害児・者
- ・利用定員 無し
- ・営業日 毎日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前7時30分から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで
*予約があれば時間外についても対応

4. 職員構成 (R4. 3. 31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
所長 (管理者・保育士)	1	1	(1)	1 (1)
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士	2	1		1
児童指導員		2		2
訪問支援員 (保育士)	1	1	(1)	1 (1)
指導員		2		2
合計	5	8	(2)	8 (2)

5. 利用者の状況 (R4. 3. 31 現在)

(1) 放課後等デイサービス事業 (日中一時と重複あり)

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	計
男	1	2	1			3	1		1	1	2	12
女							1		1		1	3
計	1	2	1			3	2		2	1	3	15

(2) 児童発達支援事業

区分	6歳	計
男	1	1
女		
計	1	1

(3) 日中一時支援事業 (放デイと重複あり)

区分	6歳	7歳	8歳	9歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	23歳	計
男	1	1	2	1	2	1		1	1	1	1	12
女						1		1		1		3
計	1	1	2	1	2	2		2	1	2	1	15

(4) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ヶ崎町	その他
男	13		1					14
女	3							3
計	16	0	1	0	0	0	0	17

(5) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	8	12		1	1		22
女	1	3			2		6
計	9	15		1	3		28

(6) 指標該当区分

平成 30 年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	12	0	12	100%
女	3	0	3	100%
計	15	0	15	100%

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男				0
女				0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	30	290	9.7	280
5月	31	263	8.5	290
6月	30	292	9.7	351
7月	31	287	9.3	266
8月	23	235	10.2	186
9月	26	251	9.7	270
10月	26	260	10.0	307
11月	26	254	9.8	301
12月	25	312	12.5	346
1月	28	250	8.9	229

2月	28	258	9.2	275
3月	31	256	8.3	256
合計	335	3208	9.7	3357

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	30	106	3.5	29
5月	31	123	4.0	38
6月	30	127	4.2	33
7月	31	125	4.0	33
8月	23	58	2.5	19
9月	26	98	3.8	20
10月	26	100	3.8	32
11月	26	100	3.8	26
12月	25	110	4.4	23
1月	28	74	2.6	16
2月	28	116	4.1	25
3月	31	69	2.2	19
合計	335	1206	3.57	313

(3) 児童発達支援

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
12月	25	15	0.6	0
1月	23	6	0.3	0
2月	22	6	0.3	0
3月	26	6	0.2	0
合計	96	33	0.35	0

(4) 通学支援事業 (朝送迎)

月	提供日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	15	52	3.5	15
5月	17	62	3.6	17
6月	22	76	3.5	22
7月	15	52	3.5	15
8月	9	20	2.2	9
9月	19	49	2.6	19
10月	20	50	2.5	20

11月	19	54	2.8	19
12月	17	65	3.8	17
1月	10	43	4.3	10
2月	16	58	3.6	16
3月	11	32	2.9	11
合計	190	613	3.2	190

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活 訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別 活動
4	手洗手順 生活の流れの 確認	進級・進学を祝う会 散歩、出前体験	リズム体操、楽器遊び 紙芝居、風船バレー、DVD鑑賞 シャボン玉、ゲーム遊び おやつバイキング	制作 (こいのぼり)	お花見	個別支援 当番活動 パズル 読書
5	紐通し おやつ作り	誕生会、散歩 クリーン作戦 避難訓練 買い物ごっこ	リズム体操、楽器遊び シャボン玉、DVD鑑賞	塗り絵 制作 (紫陽花の花)	花植え 花の手入れ	個別支援 当番活動 パズル プリント
6	おやつ作り	クリーン作戦	リズム体操、楽器遊び シャボン玉、ゲーム遊び	折り紙、制作 (七夕飾り) 塗り絵	花の手入れ	個別支援 当番活動 パズル プリント 読書
7		誕生会、避難訓練 クリーン作戦 買い物体験	リズム体操、ゲーム遊び、運動 出前講座(ボッチャ) おやつバイキング	塗り絵 制作(ちぎり絵、 花火)	花の手入れ	個別支援 当番活動 パズル プリント
8	手指運動 (洗濯ばさみ)	誕生会 クリーン作戦 胆沢ダム散策	楽器遊び、運動、シャボン玉 ツムツムタワー おやつバイキング	制作(ブドウ) 塗り絵	スイカ割り 縁日ごっこ	個別支援 プリント パズル
9	紐通し	誕生会、避難訓練 高齢者施設訪問	リズム体操、楽器遊び、運動 シャボン玉、ゲーム遊び おやつバイキング	塗り絵 共同制作(ちぎ り絵)	花の手入れ	個別支援 当番活動 プリント
10	手指運動 (洗濯ばさみ)	誕生会、公園散策	リズム体操、楽器遊び、運動 シャボン玉、くじ引きおやつ ゲーム遊び、おやつバイキング	塗り絵 制作(ふくろう、 お化け)	花の手入れ ハロウィンパ ーティー	個別支援 当番活動 パズル プリント

11	紐通し	誕生会、弁当購入 クリーン作戦	リズム体操、楽器遊び、運動 シャボン玉、DVD鑑賞 ゲーム遊び、ボール落とし おやつバイキング	塗り絵 制作 (クリスマスリース)	花の片付け	個別支援 当番活動 プリント
12	生活の流れの 確認 おやつ作り 紐通し	誕生会 出前体験	リズム体操、DVD鑑賞、昔遊び おやつバイキング、ゲーム遊び	塗り絵 制作(正月飾り、 カレンダー)	ツリーの装飾 クリスマスパーティー 大掃除	個別支援 当番活動 パズル プリント
1	手指運動 (洗濯ばさみ、 豆掴み)	誕生会、避難訓練 クリーン作戦	楽器遊び、伝承遊び、輪投げ ピンポン玉競争、運動 ツムツムタワー くじ引きおやつ おやつバイキング	塗り絵 制作(鬼の面、 豆入れ)	正月遊び	個別支援 パズル プリント
2	手指運動 (豆掴み)	誕生会 買い物ごっこ	リズム体操、楽器遊び、オセロ じゃんけん、ボウリング おやつバイキング	制作 (お雛様)	豆まき	個別支援 当番活動 パズル プリント 読書
3	手指運動 (洗濯ばさみ)	誕生会、避難訓練 クリーン作戦 買い物体験	リズム体操、楽器遊び、輪投げ 風船バレー、ボール落とし 魚釣り、ボール入れ競争 くじ引きおやつ おやつバイキング	塗り絵 制作 (ペンダント)	ひな祭り 卒業を祝う会	個別支援 当番活動 パズル プリント

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

ひやりはっとの約8割は、利用者の他害や飛び出しなど、利用者の行為による内容が多く発生しました。危険予測や利用者の動向、他者との距離感等、職員の意識不足が原因と捉えております。特性の理解や、危険予測について都度打ち合わせをし、共通認識を持って支援出来るよう努めます。事故においても、同様の改善策を講じ事故防止に努めます。

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	1件	0件	0%
5月	5件	0件	0%
6月	0件	0件	0%
7月	4件	1件	25%
8月	5件	0件	0%

9月	0件	0件	0%
10月	1件	0件	0%
11月	3件	0件	0%
12月	2件	1件	50%
1月	1件	0件	0%
2月	0件	0件	0%
3月	4件	0件	0%
計	26件	2件	7.6%

(2) 要望・苦情等

苦情の1件は、職員の説明と保護者の解釈の違いによる内容でした。改めて説明をし、了承を得ることが出来ました。

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	1件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	1件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、利用者の個別特記・個別支援の確認、各会議の報告、次月の業務・行事の確認、ひやりはっとの報告と対応策についての検討をし、振り返りをしました。また、事業所内研修として、年間計画に基づいて実施し、外部研修の伝達等を通して、日々の支援に繋げるよう取り組みました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し、支援内容や方法について確認を行いました。個々の障害特性や発達段階に合った、適切な支援が提供出来るよう、職員間で情報共有し、統一した支援を目標に努めました。

2. 職員研修実施状況

外部研修は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、オンラインの活用による参加が多くなりました。内部研修では、感染予防に努めながら外部講師による移動介助について学ぶことが出来ました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	・個別支援計画について	・個別支援計画書に基づき確認
5月	・火災報知器の操作、止め方について ・報酬改定について	・マニュアルの確認 ・概要説明
6月	・感染症、食中毒と予防について	・嘔吐処理の実践 ・熱中症への対応策
7月	・虐待防止について	・障害者虐待防止法について (YouTube 視聴①)
8月	・防災対応について	・消火器の使い方実践
9月	・放課後等デイサービスについて	・ガイドラインに基づいて確認
11月	・支援の在り方について	・資料に基づいて実施
12月	・移乗介助講習会	・講師を招いての講義と実践
1月	・虐待防止・身体拘束について	・虐待防止マニュアルに基づいて確認 (DVD等) ・障害者の権利擁護について (YouTube 視聴②)
2月	・アンガーマネジメントについて	・資料に基づいて実施
3月	・一人一研究事業所内発表	・各職員の研究内容報告

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月	・実践形式で学ぶ新社会人向けビジネスマナー研修 新人社員セミナー	ジャイロ総合コンサルティング株式会社
5月	・新しい加算取得のための施策を知る！報酬改定後の加算解説セミナー ・保育所等訪問支援事業について ・ポーター相談のための基礎講座	・リタリコ発達ナビ ・リタリコ発達ナビ ・日本ポーター協会
6月	・困った行動への対応方法解説セミナー ・令和3年度岩手県障がい者相談支援従事者初任者研修	・リタリコ発達ナビ ・一般社団法人岩手県社会福祉士会事務局
10月	・児童発達支援のための個別支援計画書の作成と実践について ・どの事業所にも潜む減算リスクと影響とは？減算回避のポイント解説セミナー	・認定NPO法人日本ポーター協会 ・リタリコ発達ナビ
11月	・令和3年度岩手県サービス管理責任者等基礎研修	・一般社団法人岩手県社会福祉士会事務局
3月	・「愛着障害と発達障害」の理解とその支援&事例検討	・和歌山大学

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月14日(木)	・迅速な避難 ・利用児、者の安全確保	地震（震度7） 発生 15：20	利用児 12名 職員 6名
7月10日(土)	・夏季における火災発生時の避難誘導 ・通報訓練	1階湯沸室付近より出火 11：10	利用児 14名 職員 7名
8月30日(月)	・迅速且つ円滑な初期消火訓練	火災発生時の初期消火	職員 8名

9月14日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・水害発生時における迅速な避難・情報収集・現状報告訓練 ・避難場所への避難 ①垂直避難②指定緊急避難場所：常盤地区センター) 	大雨による 水害・土砂災害 14：40	利用児 10名 職員 5名
1月31日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・AED 操作法、心肺蘇生法等訓練 ・利用児、者の安全確保 	10：30	職員 5名
3月5日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季における火災発生時の避難誘導 ・通報訓練 	1階湯沸室より 出火 11：00	利用児 2名 職員 4名

令和4年 5月 25日

ひだまり水沢駅東
 所長 千葉浩枝

令和3年度ひだまり水沢横町事業報告

I. 事業報告

ひだまり水沢横町は令和4年3月末時点での登録者数は放課後等デイサービス29名でした。前年同期と比較し2名の増、延べ人数は350名で1.12%の減となりました。減少はコロナ過による利用キャンセル等が要因と考えられる。昨年10月より児童発達支援を受入れ支援活動を開始した。又一方で職員の意識改革による受け入れ態勢の充実を図った。昨年11月江刺桜木事業所の閉鎖により水沢方面の利用者を横町事業所で3名受入れした。

事故は1件で、送迎車両が入り口の花壇に接触、ひやりはっとが15件発生、主に職員の確認ミス等で声かけで適切な改善に努めた。

- ① 横町事業所の収益が新型コロナの感染予防対策によるキャンセル等が増えたことにより大きな伸びには至らなかった。
- ② 令和3年度の横町事業所の事業計画においては保護者との信頼と利用者への支援内容の充実と迅速を目標に努めてきた。
- ③ 事業所として課題を整理し、課題に取り組み満足して頂ける支援を職員一同心掛けてきた。

1. 成果の詳細

一人一人の個性を大切に持っている力や良い面を認め、伸ばす支援を心掛けてきました。職員間での情報共有や連携、支援の充実に悩みながらも職員一人ひとりが努力してきた。

多種多様な利用児同士の関わりの中で、利用者個々の大きな成長の姿を見るたびに、職員は大きな喜びを感じている。その喜びをご家族と共にたくさん感じあえるように今後も努めていきたい。

新型コロナウイルスの感染防止等により支援活動に制限がかかり、満足な屋外等の活動ができず残念だった。

安定した支援活動の提供に努めていくことが重要であると感じた。

2. 課題の詳細と改善目標

1. 安全・安心の場の提供

- ・事故につながらないように日頃からしっかり行い、未然防止に努めました。
- ・利用者が安全・安心して過ごせるように見守りや支援の徹底を行った。
- ・交通安全を心掛け、事故の未然防止の徹底に努めた。

2. 職員の資質の向上

- ・保護者対応や連絡帳の記録の仕方等においても資質が問われる。職員一人ひとりがしっかり行えるように努力した。

3. 保護者からの相談や情報提供、事業所情報（避難訓練・ひやりはっと・苦情、要望等）を目に見える形で行った。

- ・上記充実のために相談支援事業所との連携を図る。

4. 地域との交流

・奉仕活動やイベント参加等を通して、地域参加を期待したがコロナ禍により活動が自粛となる。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児 ・利用定員 10名児童発達支援と併せて
- ・活動日 日曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者障がい児
- ・利用定員10名（放課後等デイサービスと併せて）
- ・営業日）毎日
(但し8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日は午前10時から午後4時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日月曜日から金曜日（但し土曜日、日曜日、祝日は除く）
- ・営業時間午前10時から午後6時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者・利用定員 なし
- ・活動日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、7時30分から18時まで
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

4. 職員構成 (R4・3・31現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1	1		1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士		1		1
児童指導員	2	4.5		4.5
指導員				
合計	4	7.5		7.5

5. 利用者の状況

(1) 放課後等デイサービス（日中一時と重複あり）

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	2	3	5	2	1	1	2	1	2	1	1	1	22
女		1		1				4	1				7
計	2	4	5	3	1	1	2	5	3	1	1	1	29

(2) 児童発達支援

区分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	計
男		1		1					2
女									
計		1		1					2

(3) 日中一時支援事業（放デイと重複あり）（未就学含）

区分	未就学	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	2	2	3	5	2	1	1	2	1	2	1	1	1	24
女	0	0	1	0	1	0	0	0	4	1	0	0	0	7
計	2	2	4	5	3	1	1	2	5	3	1	1	1	31

(3) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ヶ崎町	その他
男	23		2	1				
女	5		0	0				
計	28		2	1				

(4) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	12	7		1	1	2	22
女	6	2			1	2	9
計	18	9		1	2	4	31

(5) 指標該当区分

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載されます。(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	12	10	22	54%
女	6	2	8	75%
計	18	12	30	60%

(6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	1			1
女		1		1
計	1	1		2

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	27	252	9.3	225
5月	31	261	8.4	259
6月	30	300	10.0	384
7月	31	278	8.9	217
8月	27	232	8.15	155
9月	30	249	8.3	244
10月	31	259	8.3	248
11月	30	253	8.4	243
12月	29	304	10.4	281
1月	28	262	10.6	190
2月	25	169	6.3	169
3月	31	300	9.6	194
合計	350	3119	8.9	2809

(2) 児童発達支援

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数/回
10月	31	3	0.1	0
11月	30	1	0.03	0
12月	29	3	0.1	0
1月	28	1	0.03	0
2月	25	1	0.04	0
3月	31	6	0.19	0
合計	174	15	0.08	0

(3) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	27	43	1.5	—
5月	31	63	2.0	—
6月	30	49	1.6	—
7月	31	54	1.7	—
8月	27	30	1.1	—
9月	30	43	1.4	—
10月	31	45	1.4	—
11月	30	43	1.4	—
12月	29	47	1.6	—
1月	28	34	1.24	—
2月	25	28	1.1	—
3月	31	32	1.03	—
合計	350	511	1.46	—

(4) 通学支援事業 (朝送迎)

月	提供日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	15	22	1.5	15
5月	15	24	1.6	15
6月	22	28	1.3	22
7月	14	20	1.4	14
8月	10	10	1.0	10
9月	18	20	1.1	18
10月	17	23	1.4	17
11月	18	20	1.1	18
12月	16	17	1.1	16
1月	8	13	1.6	8
2月	11	17	1.5	11
3月	8	13	1.6	8
合計	172	227	1.3	172

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	おやつ作り 昼食づくり 手洗い・うがい	入学・進学を祝う会 誕生会 あいさつ運動	バランス運動 音楽療法 腕相撲・卓球	ぬり絵・パズル 壁画制 粘土作り	事業所の周りで 春を探そう	
5	おやつ作り おにぎりを作ろう 手洗い・うがい	お買い物訓練 クローン作戦 避難訓練	読み聞かせ バランス運動 ラジオ体操	手指運動 折り紙 母の似顔絵書き	花壇作り 新緑の観察 母の日カード	
6	おやつ作り 昼食づくり 手洗い・うがい	誕生会 あいさつ運動 自由活動	音楽療法 バランス運動 ラジオ体操	個別活動 壁画制作	山野草の観賞 周辺の散歩	
7	昼食づくり おやつ作り 手洗い・うがい	七夕会 当番活動 避難訓練	シャボン玉 音楽療法 風船バレー	七夕飾り制作 貼り絵・ぬりえ 折り紙	トマトのお世話 水遊び	
8	おやつ作り 昼食づくり 手洗い・うがい	椅子取りゲーム スイカ割 誕生会	雑巾がけレース 風船バレー バランスゲーム	おりがみ 手指運動 カレンダー作り	水遊び しゃぼん玉 花壇お世話	
9	おやつ作り 昼食作り 手洗い・うがい	誕生会 スキル遊び お金計算	ラジオ体操 バランス運動 音楽療法	指先の運動 選択活動 壁画制作	読み聞かせ 花壇お世話	
10	昼食づくり おやつバイキング 手洗い・うがい	選択活動 奉仕活動 誕生会	縄跳び リズム体操 音楽療法	壁画制作 工作活動 ハロウィン制作	ハロウィンパー ティ	
11	昼食づくり おやつづくり 手洗い・うがい	当番活動 誕生会 クリーン作戦	リズム体操 手指運動 音楽療法	新聞紙遊び ちぎり絵制作	勤労感謝賞状作	
12	おやつづくり 昼食づくり 手洗い・うがい 大掃除	誕生会 マス計算 クリーン作戦	リズム運動 指先運動 筋トレ ラジオ体操	壁画制作 ゲーム遊び パズル	クリスマス会準 備 年賀状作り	
1	おやつバイキング 昼食づくり 手洗い・うがい	洋服たたみ 誕生会	あいさつ運動 輪投げ リズム運動	壁画制作 スキル・ゲーム	書初め かるた お面・マスづくり	
2	おやつづくり 手洗い・うがい	金種計算 買い物遊び	輪投げ 筋トレ	紙皿で面を作る う	節分 バレンタインお	

		避難訓練	ラジオ体操	壁面制作	やつ	
3	おやつ総選挙 おやつバイキング	ありがとうを伝えよう 誕生会	手指運動 筋トレ運動 リズム体操	お雛様制作 壁面制作 ビンゴゲーム	卒業を祝う会 お別れ会 ひな祭り	

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	%
5月	1件	0件	%
6月	3件	0件	%
7月	7件	0件	%
8月	2件	0件	%
9月	0件	0件	%
10月	1件	0件	%
11月	0件	0件	%
12月	1件	0件	%
1月	0件	0件	%
2月	0件	1件	%
3月	0件	0件	%
計	15件	1件	%

※毎月の交通安全目標を作成、毎朝唱和し、送迎時には安全運転の声掛けを徹底しました。

ひやり・はっと内容では、職員関係で見守り不十分や確認・連絡ミス等が多くありました。ひやり・はっとの反省が生かされず同じミスが繰り返されていることが今後の課題です。

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件

8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

※要望はありませんでした。

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、個別特記にて支援での悩みや個別目標取り組み状況、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の活動計画の確認及び前月の活動の反省等を行いました。

毎月の事業実績報告。

②個別支援会議

個別支援会議は、定期的に行われ支援方法、適正状況について確認を行いました。特に、事業所内の構造化や支援方法の工夫について、職員間で情報の共有を図り、利用者一人ひとりの個性を大切にされた支援に努めました。

2. 職員研修実施状況

事業所内研修では、倫理綱領や放課後等デイサービスガイドライン、法人マニュアル等の読み合わせを中心に業務の確認を行いました。

月	テーマ	内容
4月	放課後等デイサービスガイドライン 令和3年度事業計画	・従業者向けガイドライン読み合わせと確認 ・読み合わせと業務内容と役割分担の確認
5月	ひだまり会倫理綱領・行動規範	・読み合わせ ・就業規則の説明と理解
6月	リスクマネジメント 内部研修	・マニュアルの確認実務研修 ・前年度の振り返りと反省と成果

7月	チーム支援について	・虐待防止研修報告
8月	接遇について	・一般常識および日常挨拶について確認
9月	モニタリング	・利用者支援の振り返り
10月	家族支援について	・職員間で保護者対応について確認
11月	交通安全について	・マニュアルの読み合わせと送迎ルートの確認
12月	感染症とその対応	・感染予防マニュアルの読み合わせ「コロナ」
1月	サービス評価表	・結果をもとに共通理解を深める
2月	モニタリング	・利用者支援の見直し
3月	モニタリング 一人一研究発表会	・利用者支援の見直し ・職員の意欲と資質の向上 ・職員放課後等デイサービスのアンケート評価の検討
計	12	

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月		
5月	リタリコ研修 ポテージ相談のための基礎研修（第1回）	ZOOM
6月		
7月		
8月	日本自閉スペクトラム学会第19回研究大会	・学会
9月	指定障がい福祉サービス事業者等集団指導講習会	・岩手県
10月	日本自閉スペクトラム学会第10回資格認定講座	・学会
11月	サービス管理責任者等実践研修	・岩手県
12月	R3年度岩手県発達障害者支援センター普及啓発 研修会	・岩手県
1月		
2月		
3月	愛着障害と発達障害の理解とその支援講座	ZOOM
計	2	

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月 20日(木)	迅速な避難・利用者の安全確保	宮城県沖地震震度6	利用児・者 6名 職員 5名
7月 10日(土)	迅速かつ円滑な避難誘導・初期消火	横町事業所職員休憩室から出火	利用児・者 10名 職員 4名
10月 16日(土)	非常災害・避難訓練・避難経路の確認	台風等による河川の氾濫・避難経路確認水沢体育館	利用児・者 6名 職員 4名
2月 23日(水)	迅速な避難	厨房・食堂より出火	利用児・者 1名 職員 2名

令和4年5月13日

ひだまり水沢横町事業所

所長 菅原憲雄

令和3年度ひだまり胆沢事業報告

I. 事業報告

ひだまり胆沢は、放課後等デイサービス登録児19名、日中一時のみの登録者4名、計23名、一日平均8.7名と昨年度と比較して一日平均1.1名の減となりました。新型コロナウイルスの濃厚接触者が学校で発生したことから、保護者様へ報告と利用の確認を行ったところ、様子をみながら利用しますという返事が多く、キャンセルで利用者が0の日があり、2月以降は学級、学校閉鎖また、自宅で様子をみるためにキャンセル者が多数ありました。利用の自粛も快く了承してくださったことは、胆沢の多世代家族の同居、感染予防の意識が高い地域特性である理由と考えられます。

日々の支援では自己肯定感を高める事、社会性を身につけることが大切であることを意識し、出来たことを褒め、相手を思いやる気持ちや自分の気持ちを言葉で表現できるように個別支援の内容を工夫して取り組んできました。

また開所当時より地域の老人施設へ訪問してきましたが、近年は感染症対策の為、活動で作成したプレゼントを職員が利用者さんへ届けるという流れを今年度も継続して行うことができました。会うことが出来ないからこそ気持ちを伝えるというような経験もできたと思われまます。

年4回の避難訓練等では、利用者の特性を把握するため予告なしで実施しましたが、事前説明がなくてもスムーズに避難ができています。訓練以外でも国土交通省の防災カードを使用し、災害について学ぶ活動も取り入れてきました。

サービスに関するアンケートについては、「個別支援計画」と「子どもが通所を楽しみにしているか」は高評価を頂きましたが、「保護者への説明」ではどちらともいえないといった回答が1割ほどありました。職員全員が専門知識を備え、どんな疑問にも迅速丁寧に対応できるよう心掛けていく必要があるとの結果だと感じました。

1. 成果の詳細

- ・受け身ではなく、自分で調べて発表する職場内研修へ変更し実施してきました。
- ・命や財産を大切にすることを伝え続けた結果、人を思いやる気持ち、我慢する力、気持ちをコントロールする力が徐々に身につけてきています。
- ・利用者の事業所移行に伴う支援会議に参加し、統一した支援を提供することで情緒の安定を図ることが出来ました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・利用者の特性や発達状況に応じた支援の提供、接遇について職員全体で確認し合い、信頼される事業所作りを目標とします。
- ・活動の工夫に努め、楽しく過ごせる居場所作りに取り組みます。
- ・各関係機関等との連携を密にし、利用者様、保護者様が安心できる支援提供の場になる

よう努めます。

- ・職場内研修を継続し、支援から報酬まで誰もが説明できる専門性の向上に努めます。
- ・感染症等の状況を把握しながら、出来る範囲で地域の方々との交流を図っていきます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児 ・利用定員 児童発達とあわせて10名
- ・活動日 日曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

(2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者・利用定員 なし
- ・活動日 毎日 (但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、7時30分から18時まで
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

(3) 児童発達支援事業 (令和3年9月1日指定)

- ・対象者 障がい児 ・利用定員 放課後等デイとあわせて10名
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで
土曜日は、10時から16時まで

(4) 保育所等訪問支援事業 (令和3年9月1日指定)

- ・対象者 障がい児
但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日 10時から16時まで (祝日は除く)

4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
所長 (管理者)	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1			
保育士	2	1		1
児童指導員		4		4
指導員		1		1

送迎員				
合計	4	6	1	7

5. 利用者の状況

(1) 放課後等デイサービス (日中一時と重複あり) 令和4年3月31日現在

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳		16歳	17歳	18歳	計
男	2			1	5		2		1			1	2	14
女				1			1	1			1		1	5
計	2			2	5		3	1	1		1	1	3	19

(2) 日中一時支援事業 (放課後等デイサービスと重複あり) 令和4年3月31日現在

区分	7歳	10歳	11歳	13歳	14歳	16歳	17歳	18歳	21歳	22歳	計
男	2		4	2			1	1		2	12
女		1	1	1	1	1		1	2		8
計	2	1	5	3	1	1	1	2	2	2	20

(3) 児童発達支援事業 令和4年3月31日現在

区分	3歳	計
男	1	1
女	0	0
計	1	1

(4) 地域別利用者数 令和4年3月31日現在

区分	奥州市 胆沢	奥州市 前沢	奥州市 水沢	計
男	12	2	3	17
女	7		0	7
計	19	2	3	24

(4) 障害種別 (重複あり) 令和3年3月31日現在

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	14	4			1	6	25
女	5	2				1	8
計	19	6			1	7	33

(5) 指標該当区分 令和3年3月31日現在

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定(更新含む)の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載されます。

(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率(該当/登録児童)
男	13	1	14	92.8%
女	4	1	5	80.0%
計	17	2	19	89.5%

(6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男				0
女				0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	26	225	8.7	149
5月	26	203	7.8	161
6月	26	258	9.9	219
7月	27	227	8.4	153
8月	23	199	8.7	114
9月	26	229	8.8	186
10月	26	222	8.5	181
11月	26	221	8.5	189
12月	25	248	9.9	195
1月	24	218	9.1	133
2月	23	193	8.4	162
3月	27	222	8.2	140
合計	305	2,665	8.7	1,982

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	26	55	2.1	19
5月	26	57	2.2	18

6月	26	61	2.3	22
7月	27	56	2.1	15
8月	23	42	1.8	11
9月	26	50	1.9	19
10月	26	56	2.2	21
11月	26	54	2.1	20
12月	25	51	2.0	20
1月	24	38	1.6	14
2月	23	27	1.2	8
3月	27	54	2.0	22
合計	305	601	1.9	209

(3) 児童発達支援事業

*未実施（契約のみ）

(4) 保育所等訪問支援事業

*未実施

(5) 通学支援事業（朝送迎）

月	提供日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	0	0	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	0	0	0	0
8月	0	0	0	0
9月	0	0	0	0
10月	1	1	1	1
11月	0	0	0	0
12月	0	0	0	0
1月	0	0	0	0
2月	0	0	0	0
3月	0	0	0	0
合計	1	1	1	1

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4月	室内清掃の手順	お弁当を買いに行こう 誕生会	リズム体操 ハンドペインティング クロスポッピング	鯉のぼり作り プラ板作り	昔の遊び（けん玉 お手玉）	塗り絵
5月	お買い物体験 おやつ作り 室内清掃の手順	誕生会 避難訓練 スキル（対人・社会性）	カルタ 読み聞かせ	キーホルダー作り	母の日プレゼント制作	カレンダー制作
6月	室内清掃の手順 手洗いの手順	誕生会	お玉レース 借り物競争 ゴム飛び	コマ作り	父の日プレゼント制作	マスクケース模様付け
7月	おやつ作り	アイス購入 避難訓練	フルーツバスケット	花火制作	七夕飾り スイカ割	カレンダー制作 シャボン玉
8月	おやつ作り 室内清掃の手順	買い物体験（所内）	ニョロニョロヘビ リズム運動	たこ焼き制作	シャボン玉	間違い探し 迷路 音読
9月	おやつ作り 室内清掃の手順	誕生会	クロスポッピング 体幹運動	プラ板作り	コスモス畑の立体トンボ制作	塗り絵
10月	手指運動（洗たくばさみ・ピンチハンガー） 手洗いの手順	誕生会 買い物体験（所内）	もぐら叩き 輪投げ リズム体操	ハロウィンお菓子入れ制作	ハロウィン	カレンダー制作
11月	はさみの使い方		じゃんけんゲーム しりとり	共同制作（壁面）	押し相撲	影絵クイズ（プリント）
12月	室内清掃の手順 おやつ作り	老人福祉施設へプレゼントメッセージカードづくり	グラグラドーナツタワー	キーホルダー作り（老人施設へプレゼント）	忘年会 年賀状作り 年末掃除	クリスマスカード作りプレゼント ト梱包
1月	室内清掃の手順	避難訓練 食事のマナーについて	もぐら叩き	鬼の面作り	初詣 書初め	スキル（個別支援）

2月	はさみの使い方	誕生会	輪投げ	ひな人形制作	節分(豆まき)	スキル(個別支援)
3月	手指運動	リフレーミングカルタ	ハンカチ落とし ボウリング	貼り絵	卒業生にメッセージを書こう	目標を考えよう

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	1件	0件	0%
6月	3件	0件	0%
7月	0件	0件	0%
8月	2件	0件	0%
9月	0件	0件	0%
10月	1件	0件	0%
11月	1件	0件	0%
12月	0件	0件	0%
1月	1件	0件	0%
2月	1件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	10件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件

11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

Ⅱ. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。更に、職場内研修では与えられる研修から、自ら調べて発表する研修とし、日々の支援に活かせるよう取り組みを行いました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行いました。利用児童の行動に対して特性を確認し原因を探り、どのような対応が必要であったか、今後どのような支援方法が効果的か等話し合い、統一した支援に繋げるよう努めてきました。

2. 職員研修実施状況

職場内研修では、職員としての規則や規程、放課後等デイサービスの役割や請求等の流れ、支援に必要なマニュアル確認、ひやりはっとの検証等、基礎知識を重点的に取り組みました。新型コロナウイルス感染症流行に伴い、職場外研修は、リタリコなどのオンライン研修を中心に、報酬改定や保育所等訪問支援事業についての学習を行いました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	運営方針 胆沢事業計画 放課後等デイサービスの役割 感染症対策について	ひだまり会 基本理念・基本方針・倫理要項・ 職員行動規範読み合わせ 放課後等デイサービスガイドライン読み合わせ 通所系 障害福祉サービス施設・事業職員の 為の感染対策マニュアル確認
5月	権利擁護、虐待防止、行動制限に ついて 個別支援計画、記録 請求と報 酬、加算について	虐待防止対応マニュアル読み合わせ 人権擁護に関する自己チェック表の確認 ひだまり胆沢重要事項説明書より説明

6月	衛生管理と熱中症対策 リスクマネジメント	マニュアル読み合わせ 4.5月分のひやりはっとの検証
7月	正しい消火器の使い方 災害発生時における福祉避難所の設置運営について	火災の初期消火 ロールプレイ 災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定契約書を基に説明
9月	自己評価について 監査とは	放課後等デイサービスガイドラインより自己評価のステップと活用の仕方 指定障害福祉サービス事業所等の指導・監査結果の資料に基づいて説明
10月	危険予知	イラストを見て危険個所となぜ危険かを発表し合う
11月	感染症について	感染予防 感染源の排除 感染経路の遮断 発生時の対応
12月	ふわふわ言葉とチクチク言葉	言葉が引き起こす感情に気付く 暖かい言葉かけをすると、意欲を持つことができる
1月	職場におけるチームワークとは	チームワークと助け合いは違う チームワークが企業にとって重要な理由

(2) 職場外（派遣）研修 (ZOOM)

月	研修名	主催
5月	報酬改定後の加算開設セミナー	リタリコ発達ナビ
	保育所等訪問等支援セミナー	
	ポーター相談のための基礎講座	日本ポーター協会
6月～ 7月	令和3年度障がい者相談支援従事者初任者研修	岩手県 一般社団法人社会福祉士会
9月	令和3年度発達障がい基礎研修会	岩手県発達障がい者支援センター
	どの事業所にも潜む減算リスク	リタリコ発達ナビ
10月	第2回ポーター相談のための基礎講座 リタリコ減算回避のポイント	日本ポーター協会 リタリコ発達ナビ
2月	保育所等訪問セミナー	リタリコ発達ナビ

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数	
5月18日(木)	地震発生時の敏速な避難	東日本大地震 震度7	利用者 職員	11名 5名
7月14日(水)	正しい消火器の使い方(事業所内研修)	火災の初期消火	職員	5名
7月27日(水)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	漏電火災(電気ポットより出火)	利用者 職員	9名 5名
9月21日(火)	風水害と土砂災害について説明	国土交通省の「この次何が起きるかな?」カードを使用し危険を伝えた	利用者 職員	13名 5名
1月11日(火)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	指導訓練室ブルーヒーターより出火	利用者 職員	10名 6名

令和4年5月18日

ひだまり胆沢
所長 高橋 洋子

令和3年度ひだまり北上中央事業報告書

I. 事業報告

(概要)

令和4年1月から急激な新型コロナの感染拡大が始まり、北上地区においても学級・学年閉鎖等が続出したことから、感染防止対策を最優先にして感染情報や動向の把握、利用調整、自粛要請等により感染防止に努めた結果、幸い利用者、職員に感染者はなく日常活動に一定の制約を受けながらも事業を継続することが出来ました。

令和3年度の放課後等デイサービス・児童発達支援・日中一時支援を合わせた利用者数は3,851人で前年度比1.8パーセント減、同じく事業収入は35,460千円余で7.0パーセント増とほぼ横ばいとなりました。

しかし、1月から3月の状況をみるとコロナによる学級閉鎖、感染を危惧する人の利用自粛、さらには、高学年児の利用減等により利用者、事業収入とも大きく落ち込み今後懸念が残りました。

令和3年1月から開始した児童発達支援事業の利用者は月平均5人で低調に推移し、9月から保育所等訪問事業を開始しましたが実績がありませんでした。LITALICO 発達ナビ運営サポートによる研修を受講し、教材活用、応用行動分析学(ABA)の実践応用に努めました。

成果

北上地区に開設して6年が経過し、当初からの利用者4人が中学に進むことになるなど確かな成長発達を見ることが出来ました。また、令和4年1月から開始した児童発達支援事業は今のところ利用者は少ないが、幼少時から将来を見据えた支援を意識して取り組むことにより、障害児・保護者が安心して過ごせる居場所を提供できたものと考えます。

事業実施においては、ひだまり農園、敬老行事を始め多様な経験・体験の機会を提供し、地域との交流を図ることにより発達支援に寄与できました。

2. 課題と改善目標

- (1) 北上市内に新規の事業所開設が続いていることから、放課後等デイサービスを始め各事業において、常に福祉支援の理念を中心に据えて事業所運営に当たります。
- (2) 北上地区の環境と多様なニーズに対応できるよう児童発達支援事業、保育所等訪問支援事業等新たな事業の推進を通して「ひだまり北上にこっと」との連携をさらに深めます。
- (3) 応用行動分析学(ABA)を日常の支援に活かすため、支援の方針・ツール・方法を共通のものとして支援の質の向上を図ります。
- (3) 事務事業の進行管理を行い効果的・効率的な事務事業を推進します。
- (4) 事業運営に対する理解を広めるため啓発・交流活動の充実を図ります。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 児童発達支援と合わせて一日 10 名
- ・営業日 毎日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から18時まで
土曜日、日曜日、祝日：9時分から17時分まで

(2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障害児・者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 毎日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 月曜日から金曜日：10時から18時まで
土曜日、日曜日、祝日：9時00分から17時00分まで

(3) 児童発達支援事業（令和3年1月開始）

- ・対象者 就学前障がい児
- ・利用定員 放課後等デイサービスと合わせて一日 10 名
- ・営業日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から16時

(4) 保育所等訪問事業（令和3年9月開始）

- ・営業日 月曜日から金曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から16時

4. 職員構成（R4.3.31現在）

職 種	基準	専従	兼務	計
管理者兼児童指導員	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士	} 2	1		1
児童指導員		4		4
指導員		1		1
送迎員				
合 計	4	7	1	8

5. 利用者の状況（契約者数）（R4. 3. 31 現在）

(1) 放課後等デイサービス事業

※日中一時との重複あり

	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳	計
男		1		1	2	3	4		3		2	1		17
女			1	1	5	0	1	2		2				12
計		1	1	2	7	3	5	2	3	2	2	1		29

(2) 日中一時支援事業（北上市）

※放デイとの重複あり

	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳	計
男		1		1		1		2	1				1		1		2	10
女											1							1
計		1		1				2	1		1		1		1		2	11

(3) 児童発達支援事業

	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計
男		1	1	1	3
女					
計		1	1	1	3

(4) 地域別利用（契約）者数

※放デイ・日中一時（重複あり） 児発・日中一時（重複あり）

		北上市	花巻市	奥州市	計
放デイ	男	20			20
	女	8		1	9
日中一時	男	10			10
	女	1			1
児童発達	男	3			3
	女				
計		42		1	43

(4) 放課後等デイサービス契約者の障害種別 ※主たる障害

	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	18	1			1		20
女	3	5		1			9
計	21	6		1	1		29

(5) 指標該当区分

	該当	非該当	登録者数	比率 (%)
男	7	13	20	35
女	2	7	9	7
計	9	20	29	31

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

	開所日数 (日)	延利用者数 (人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数 (人)
4月	30	279	305	9.3
5月	31	311	361	10.0
6月	30	325	409	10.8
7月	31	311	325	10.0
8月	27	294	251	10.9
9月	30	308	363	10.3
10月	31	324	408	10.5
11月	30	319	382	10.6
12月	29	298	359	10.3
1月	28	238	208	8.5
2月	28	237	300	8.5
3月	31	256	278	8.3
合計	356	3,500	3,949	9.8

(2) 日中一時支援事業

	開所日数 (日)	延利用者数 (人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数 (人)
4月	30	23	4	0.8
5月	31	25	8	0.8
6月	30	29	6	1.0
7月	31	40	3	1.3

8月	31	32	7	1.2
9月	30	28	4	0.9
10月	31	27	7	0.9
11月	30	18	5	0.6
12月	29	21	2	0.7
1月	28	25	3	0.9
2月	28	6	2	0.2
3月	31	16	3	0.5
合計	356	290	54	0.8

(3) 児童発達支援

	開所日数 (日)	延利用者数 (人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数 (人)
4月	25	2	0	0.1
5月	23	0	0	0.0
6月	26	3	0	0.1
7月	25	2	0	0.1
8月	23	3	0	0.1
9月	24	3	0	0.1
10月	25	2	0	0.1
11月	24	3	0	0.1
12月	25	2	0	0.1
1月	23	16	3	0.7
2月	22	10	17	0.5
3月	26	15	30	0.6
合計	291	61	50	0.2

7. サービス提供内容

	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	挨拶運動 当番活動 言葉かけカルタ	ジュースを買い に行こう 自己紹介	体を動かそう 風船バレー 公園に行こう	キーホルダー 制作 こいのぼり制 作	お花見	

5	当番活動 スキル活動 クリーン作戦	プリント 英語で遊ぼう 避難訓練	公園に行こう 縄跳び 風船バレー	母の日制作 カレンダー制 作		
6	読書をしよう クリーン作戦	うんこドリル 環境整備 花を植えよう	縄跳び 体を動かそう キッズエクササイズ	父の日制作 塗り絵 描写		
7	スキル活動 選択活動 おやつ作り	環境整備 グループ活動 避難訓練	体を動かそう しゃぼん玉 水遊び	七夕制作	ひだまり北上中 央お誕生会	
8	クリーン作戦 当番活動 スキル活動	思い出発表会 プリント 英語で遊ぼう	縄跳びチャレンジ 体を動かそう	フローティン グボトル作り 風鈴を作ろう		
9	クリーン作戦 スキル活動 挨拶運動	間違い探し 英語で遊ぼう 敬老訪問	風船バレー 縄跳び 体を動かそう	作品作り 敬老の日制作	お月見	
10	当番活動 挨拶運動 スキル活動	地域貢献活動 避難訓練 プリント	体を動かそう 風船バレー バランス運動	しおり制作 ランタン制作 カレンダー	ハロウィン	
11	クリーン作戦 当番活動 挨拶運動	防災クイズ 実験 畑に行こう	キッズエクササイズ 体を動かそう 風船バレー	勤労感謝カー ド制作		
12	選択活動 スキル活動 ココアを作ろう	手洗いをしよう グループ活動 英語で遊ぼう クリスマス会 今年を振り返る	体を動かそう	塗り絵	年末大掃除	
1	新年の目標を立 てよう おやつ作り	プリント 感染予防チェッ ク	新聞島じゃんけん 雪かき 風船バレー	ちぎり絵 節分制作 描写	初詣 小正月行事 (ミズキ団子な らし)	
2	絵探し スキル活動 おやつ作り	〇×クイズ 英語で遊ぼう	鬼の的当てゲーム 風船バレー	プレゼントボ ックス制作 雛人形制作		
3	クリーン作戦 スキル活動 読書	避難訓練 英語で遊ぼう プリント 卒業を祝う会	体を動かそう 散歩に行こう 縄跳び	吊るし雛制作 プレゼント制 作		

8. ひやり・はっと 苦情受付件数（令和3年4月～令和4年3月）

(1) ひやりはっと・事故

ひやり・はっと	事 故	事故発生率 事故/ひやりはっと×100
21 件	2 件	9.5%

(2) 苦情・要望等

要 望	苦 情	不適切と疑われた支援
1 件	0 件	0 件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。

(2) 個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会、モニタリングのための担当者会議等を随時開催し、支援方法の確認を行いました。

(3) 職員朝会・終会

2. 職員研修実施状況

(1) 職場内研修

月	研修テーマ	研修方法・資料等
4 月	令和3年度事業計画について	・運営方針、理念、運営目標、事業計画重点項目課題及び具体的取り組みの確認
5 月	事務文書取り扱いについて	・事務文書取り扱いについて所長から説明。
6 月	災害、緊急時の対応 障害者虐待、身体拘束、行動制限に ついて	・虐待防止マニュアル規程を点検 ・身体拘束、行動制限者の検討
7 月	放課後等デイサービスのあり方	放課後等デイサービスガイドライン読み合わせ

8月	一人一研究検討	気づきの収集
9月	サービス評価について	・ガイドライン、評価項目の趣旨の確認
10月	事務事業の自主点検	・監事内部統制質問書の読み合わせ
11月	冬道走行時の注意	・送迎経路の確認、冬道の安全運転について確認
12月	新型コロナウイルス感染症マニュアル	・新型コロナウイルス感染症マニュアル確認。
1月	新型コロナウイルス感染状況について	・新型コロナ感染予防について ・他事業所の状況、北上中央の状況、予防対策の確認
2月	リスクマネジメント	ヒヤリはっと事例の検討
3月	令和4年度事業計画について	事業計画読み合わせ

(2) 職場外（派遣）研修

月	研 修 名	主 催
4月	事業所の経営安定につながる人材育成とは	リタリコ
4月	利用者募集セミナー、利用者増加を実現するには	リタリコ
5月	報酬改定後の加算を知る	リタリコ
5月	保育所等訪問支援セミナー	リタリコ
5月	個別支援計画書作成ポイントセミナー	リタリコ
5月	ポーター相談のための基礎講座	日本ポーター協会
9月	虐待防止・身体拘束適正化ために取り組むべきこと	リタリコ
10月	岩手県立大学社会福祉士実習指導者講習会	岩手県立大学社会福祉学部
10月	児童発達支援のための個別支援計画	日本ポーター協会

10月	個別支援計画の質を向上させるには（前編、後編）	リタリコ
10月	減算回避のポイント解説セミナー	リタリコ
11月	困った行動への対応解説セミナー	リタリコ
11月	令和3年度サービス管理責任者等実践研修	岩手県社会福祉士会
11月	公認心理師現任者講習会	日総研
12月	過去の事例から学ぶ虐待防止セミナー	リタリコ
12月	ソーシャルスキルトレーニング、お子様の成長を促し、ニーズに応える支援とは	リタリコ
1月	令和3年度発達障害支援者フォローアップ研修会	NPO 法人夢
3月	「愛着障害と発達障害」の理解とその支援	和歌山大学

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
3.5.11	・迅速な避難、安全確保	〈地震〉 震度6弱	利用者 14人 職員 7人
3.7.27	・迅速な避難、的確な通報	〈火災〉 食堂から出火	利用者 14人 職員 5人
3.11.11	・迅速な避難、的確な通報	〈水害・土砂災害〉 北上川氾濫	利用者 6人 職員 7人
3.11.19	・AED及び蘇生法訓練 ・的確な応急処置	AED操作訓練(にこっと事業所との合同訓練)	職員 5人
4.3.15	・安全誘導、迅速な避難 ・的確な通報 ・消火器実地訓練	〈火災〉 食堂から出火	利用者 8人 職員 6人

令和4年5月25日

ひだまり北上中央
所長 千葉 昭好

令和3年度ひだまり北上にこっと事業報告

I. 事業報告

ひだまり北上にこっとの令和4年3月末日時点での登録者数は、放デイ31名、児童発達3名、日中一時3名でした。令和2年度と比較すると、登録者数は3名増、延べ人数は名増でした。これについては、解約もありましたが、新規の契約者を確保できた結果だといえます。

令和3年度の収入は、35,722,320円となり、令和2年度の34,446,580円に比べて、1,275,740円の増益となりました。

令和3年度の延べ人数は、3,655人で、令和2年度の3,689人に比べて、33人の減少となりました。延べ人数は減少しましたが収入が増加しました。その要因としては、「個別サポート加算」対象者の増加による単価増が考えられます。

事故は、利用者の行為による職員の怪我が1件、送迎時の自損事故1件でいずれも利用者の怪我はありませんでした。事故の再発防止の方策を事業所内で検討し、その後は安全に送迎しています。

ひやり・はっとは35件で、令和2年度より7件減少しました。減少した理由としては、職員関係のミス解消への取り組みにより改善されたことが要因として上げられます。さらに、利用者関係では、利用者同士のトラブルによるものが減少しました。これは、職員の支援力の向上やリスク予測し事前に対応を考慮しておくことで、利用者自身が穏やかに安心して過ごせる工夫ができたことによるものと考えております。

苦情はありませんでしたが、コロナウイルス感染に関する事業対応への要望が1件ありました。その要因としては、職員間でのコロナウイルス感染対応の周知不足と保護者や家族への情報共有ができず混乱させてしまったことが考えられます。その対策としては、文書で対応を周知するとともに、保護者や家族とコミュニケーションを取る中で家族の動向や情報を確認することが大事であったと考えております。

保護者からのサービス評価では、コロナ禍のため地域交流や保護者活動への支援の評価が低かったですが、子どもが通所を楽しみにしている、保護者や家族が支援に満足しているという評価を多くいただきました。

児童発達支援では、児童発達支援から放デイへ持ち上がりしたため、利用者が5人から3人になりましたが、幼稚園後の利用者が増えたため、個別療育プラス集団療育が可能となり、個別療育を行うことで、より、個々の発達に関するアセスメントを詳しく取ることができました。

令和3年9月からは、保育所等訪問支援事業を開始し、北上市こども療育センターの訪問や相談支援事業所への情報提供を行いました。

1. 成果の詳細

- ・保護者がこどもの対応に困難さを感じているケースにおいて、相談事業所や併用事業所及び学校と情報共有を行ない支援の方向性の統一ができました。
- ・ブログを定期的(月1回)に更新し、利用の空状況や活動、事業などについて発信しました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・コロナウイルス感染対応において、保護者への連絡をする機会が多くありましたが、電話連絡のため時間がかかること、連絡時間が限られること、連絡が取れないこと、伝える職員によってニュアンスに違いがでてしまうこと、職員の業務過多の課題があげられます。改善策として、一斉メールなどを活用することによりスピーディーに正確に伝えることが出来るのではないかと考えます。
- ・コロナウイルスの認識が変化してきているので、自粛していた外出活動や地域交流を通して、社会参加の機会を増やしていきます。
- ・保護者会活動や保護者懇談会を通じて、保護者同士のつながりを作る手伝いができればと考えています。事業所としてはペアレントトレーニングも取組みの一つとしてあげられます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 10名（児童発達と合わせて）
- ・営業日 毎日
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜～金曜日：午前10時から午後6時まで
土曜・日曜・祝日：午前9時から午後5時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児（就学前児童）
- ・利用定員 10名（放課後等デイと合わせて）
- ・営業日 月曜～土曜日（祝日を除く）
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(3) 日中一時支援事業（北上市）

- ・対象者 障がい児（就学前児童含む）・者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 毎日
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜～金曜日：午前10時～午後6時まで
土曜・日曜・祝日：午前8時30分～午後5時30分まで

(4) 保育所等訪問支援事業

- ・対象者 障がい児（就学前児童含む）
- ・利用定員 なし
- ・営業日 月曜～金曜日（祝日を除く）
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

4. 職員構成 (R4. 3. 31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
児童指導員	2	5		5
保育士		1		1
指導員		0		0
送迎員		0		0
合計	4	7	1	8

5. 利用者の状況 (R4. 3. 31 現在)

(1) 放課後等デイサービス (日中一時と重複あり)

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	3	6	5	3	2		2	1		2	1		25
女		1			3	1		1			1		7
計	3	7	5	3	5	1	2	2		2	2		32

(2) 児童発達支援

区分	3歳	4歳	5歳	6歳									計
男		1	2										3
女													
計		1	2										3

(3) 日中一時支援事業 (放デイと重複あり)

区分	10歳	19歳	23歳										計
男	2		1										3
女		1	2										3
計	2	1	3										6

(4) 地域別利用者数 (児童発達・日中一時含)

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	花巻市	遠野市	計
男					28	1		29
女					10			10
計					38	1		39

(5) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	19	20				9	48
女	4	8				2	14
計	23	28				11	62

(6) 指標該当区分（R4.3月時点の人数）

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については、新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

- ① 「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要。
- ② コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	9	16	25	36.0%
女	3	4	7	42.8%
計	12	20	32	37.5%

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	30	279	9.3	216
5月	31	244	7.9	234
6月	30	251	8.4	261
7月	31	297	9.6	239
8月	27	266	9.9	196
9月	30	270	9.0	276
10月	31	294	9.5	302
11月	30	297	9.9	295
12月	29	318	10.9	306

1月	25	246	9.8	177
2月	28	229	8.2	255
3月	29	266	9.1	230
合計	351	3,257	9.3	2,987

(2) 児童発達支援

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	25	4	0.2	1
5月	23	1	0.04	0
6月	26	3	0.1	0
7月	25	3	0.1	0
8月	22	8	0.4	0
9月	24	2	0.1	0
10月	26	7	0.3	4
11月	24	22	0.9	17
12月	25	25	1.0	19
1月	21	24	1.1	18
2月	22	10	0.5	10
3月	24	13	0.5	13
合計	287	122	0.4	82

(3) 日中一時支援事業

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	30	29	1.0	6
5月	31	30	1.0	0
6月	30	28	0.9	0
7月	31	29	0.9	0
8月	27	20	0.7	0
9月	30	22	0.7	0
10月	31	25	0.8	0
11月	30	29	0.9	0
12月	29	27	0.9	0
1月	25	16	0.6	0
2月	28	12	0.4	0
3月	29	9	0.3	0
合計	351	276	0.8	6

(4) 通学支援事業 (朝送迎)

実施していません

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4月	<p>昼食作り (ハヤシライス)</p> <p>手指運動 (ひも通し)</p> <p>おやつ作り (トライフル)</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>安全教育 (交通安全)</p> <p>新学期の目標を立てよう</p> <p>買い物遊び</p>	<p>ゲーム遊び (花びらバトンリレー、小グループ活動、カップインボール)</p> <p>室内運動 (バランス運動、びよんびよんレース、しっぽ取りゲーム、椅子取りゲーム、リズム運動、線鬼ごっこ、音楽療法)</p>	<p>制作 (イースターエッグ作り、カレンダー作り、鯉のぼり作り)</p> <p>スクラッチアート</p>	<p>おやつビンゴ</p> <p>読み聞かせ</p> <p>誕生会</p> <p>おやつバイキング</p> <p>DVD鑑賞</p>	<p>スキル</p> <p>プリント</p> <p>(点つなぎ)</p> <p>迷路、間違い探し、</p>
5月	<p>昼食作り (ナポリタン)</p> <p>手指運動 (ビーズ通し・針糸通し)</p> <p>クリーン作戦</p> <p>おやつ作り (チーズケーキ)</p>	<p>散策 (事業所周辺)</p> <p>避難訓練 (地震)</p>	<p>ゲーム遊び (おはじき、ボードゲーム、お宝さがし、しっぽ取り)</p> <p>選択活動 (自由選択)</p> <p>室内運動 (椅子取りゲーム、ジャンピング玉入れ、腕立てじゃんけん)</p> <p>リズム運動</p> <p>音楽療法</p>	<p>制作 (フラワーボックス、カレンダー作り、)</p>	<p>おやつくじ</p> <p>誕生会</p> <p>読み聞かせ</p>	<p>スキル</p>
6月	<p>手指運動 (紐通し)</p> <p>おやつ作り (チョコパイ)</p>	<p>安全教育 (熱中症)</p>	<p>ゲーム遊び (的あて、カードゲーム、ゴルフボウリング)</p>	<p>壁面制作 (傘)</p> <p>制作 (うちわ、カレンダー)</p>	<p>花植え</p> <p>選べるおやつ</p> <p>短冊記入</p>	<p>スキル</p> <p>プリント (間違いさがし)</p>

	昼食作り (ハンバーガー)		室内運動 (縄跳び、麻袋でジャンプ、動物なりきり、風船バス) 音楽療法			
7月	非常食体験 おやつ作り (スクエアアイス) 手指運動 (紐通し) クリーン作戦 昼食作り (カレーライス)	安全教育 (水害) 避難訓練 (火災)	ゲーム遊び (棒引き) 室内運動 (ボトル運動、コロコロキヤッチ) バランス運動 音楽療法	制作 (七夕、カレンダー作り、)	読み聞かせ おやつバイキング 花の水やり 夏の遊び (しゃぼん玉、スイカ割り) 外遊び (自由選択)	スキル プリント (図形問題)
8月	おやつ作り (寒天ゼリー) 昼食作り (サラダうどん) 大掃除 手指運動 (キャップ開め)	体育館で遊ぼう	ゲーム遊び (フィッシング的あて、水鉄砲射的、カーリング) 室内運動 (ゴム跳び、ツイスター) ボトルフリップチャレンジ DVD鑑賞 音楽療法	制作 (コースター、カレンダー作り) 壁面制作 (トンボ)	おやつバイキング	スキル プリント学習 (迷路・点つなぎ、図形模写)
9月	おやつ作り (カップケーキ) クリーン作戦 手指運動 (ラメンゲーム)	安全教育 (雷) 避難訓練 (風水害) 買い物ゲーム	ゲーム遊び (数字のカード対戦、隙間落とし、ウナギ釣り、割りばし取り) 紙コップでもぐら叩き 小グループ活動 (カードゲーム) リズム運動 バランス運動 音楽療法	制作 (敬老の日フォトフレーム、カレンダー作り)	誕生会	スキル

10月	手指運動（ラメンゲーム、ビーズ通し） 洋服畳み	安全教育（交通安全） ストローの色分け	ゲーム遊び（ぐるぐる糸巻き） 室内運動（椅子取りゲーム、ボール運び、新聞紙くぐり） 屋外運動 リズム運動 音楽療法	制作（折り紙、カレンダー作り、かぼちゃのお化け）	読み聞かせ 誕生会 おやつバイキング ハロウィンパーティー	スキル プリント（迷路・点つなぎ・間違いさがし）
11月	昼食作り（芋の子汁） 手指運動（輪ゴムでホールイン） おやつ作り（スイートポテトパイ） クリーン作戦	安全教育（交通安全）	ゲーム遊び（お手玉投げ） 室内運動（アシカチャレンジ、ボールタッチ拾い、風船運びリレー、ゴム跳び） バランス運動 リズム運動 音楽療法	制作（栗をつくらう、カレンダー作り）	塗り絵 誕生会 読み聞かせ おやつバイキング	スキル プリント（図形点つなぎ）
12月	昼食作り（サンドウィッチ） 手指運動（ビーズ通し） 大掃除	安全教育（雪道についての危険予知）	バランス運動 小グループ活動（瞬間移動ゲーム） ゲーム遊び（おはじき取り） 室内運動（じゃんけんおひらき、アスレチック） リズム運動 音楽療法	制作（クリスマスカード、折り紙、年賀状、染物）	クリスマスツリーを飾る クリスマス会 読み聞かせ 誕生会	スキル プリント（迷路・点つなぎ）
1月	おやつ作り（ホットドック、芋けんび） 昼食作り（シチュー） クリーン作戦	安全教育（外出先での地震） 今年頑張る事を発表 避難訓練（地震から火災）	ゲーム遊び（缶釣り） 室内運動（風船パラルーン、玉入れ、エクササイズ、動物リレー） ウルトラクイズ バランス運動	制作（カレンダー作り、節分リース）	書初め おやつバイキング 読み聞かせ	スキル

			音楽療法			
2月	手指運動（新聞紙丸め） 手洗い・うがいの練習 当番活動（テーブル拭き） 昼食作り（ハンバーガー） 手指運動（新聞紙ちぎり）	安全教育（危険予知）	ゲーム遊び（かると） 室内運動（輪投げ） バランス運動（新聞紙くぐり、ケンケンバ） 音楽療法	制作（カレンダー作り、写し絵）	読書 節分 誕生会	スキル パズル 型はめ 色分け
3月	手指運動（ビーズ通し） タオル畳み クリーン作戦	安全教育（危険予知） 買い物体験	室内運動（あられすくい、うちわでパタパタ、輪投げ、体幹運動、エクササイズ、体力作り、柔軟体操、縄跳び、玉入れ、じゃんけんリレー） 小グループ活動（自由選択、オリジナル双六） 整列ゲーム 牛乳パック積み バランス運動	制作（桃の花、折り紙、塗り絵、描画、千切り絵） 壁面制作（ウグイス・桃の花を飾る）	読書 卒業を祝う会 誕生会	スキル プリント（迷路・点つなぎ、シール貼り、図形模写、） パズル

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	5件	0件	0%
5月	2件	0件	0%
6月	4件	0件	0%

7月	3件	0件	0%
8月	3件	2件	66.7%
9月	0件	0件	0%
10月	6件	0件	0%
11月	4件	0件	0%
12月	1件	0件	0%
1月	3件	0件	0%
2月	1件	0件	0%
3月	3件	0件	0%
計	35件	2件	5.7%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	1件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	1件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

① 職員会議

毎月1回開催し、各委員会の報告、ひやりはっとの改善策の検討、次月の活動の確認等を行いました。困難ケースの内容は、支援方法を共有し虐待防止に向けて協議・検討しました。

② 個別支援会議

個別支援会議を2回開催し、支援目標についてモニタリングを行いました。計画や支援内容はより具体的な表現にし、評価しやすい計画を作成しました。

2. 職員研修実施状況

内部研修は、毎月の職員会議で実施しました。外部研修は、コロナ感染状況をみながらオンライン研修も活用しました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	未実施	
5月	令和3年度事業計画について	運営方針や目標などの確認（所長から）
6月	個別支援計画と書類整理について	計画については、吉家児発管より説明。書類については、個人ファイルの入れ方を確認
7月	未実施	
8月	虐待防止、身体拘束について	動画視聴と、気になった事は朝会で確認
9月	KYT 訓練・危機予知訓練について	施設内で危険だと思う個所と支援について振り返り
10月	未実施	
11月	冬の運転について	運転の仕方やスコップを車に乗せる事を確認
12月	各研修報告について	回覧で周知
1月	感染症について	マニュアル確認
2月	一研究、サービス評価表、保育所等セミナーについて	一研究は桐田保育士より報告 サービス評価は吉家児発管、保育所等訪問は所長・後藤主任・主査より
3月	愛着障がいについて	後藤主任・主査、吉家児発管よりセミナーの報告

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月	利用者募集セミナー	リタリコ
5月	保育所等訪問支援セミナー	
	報酬改定オンラインセミナー	
	ポーター相談のための基礎研修	日本ポーター協会
9月	発達障がい基礎研修	岩手県発達障がい者支援センター
10月	保護者様との関係構築セミナー	リタリコ
11月	障がい者相談支援従事者現任研修	岩手県保健福祉部障がい保健福祉課
	北海道支部 第16回資格認定講座	日本自閉症スペクトラム学会
12月	障がい相談支援従事者現任研修	岩手県保健福祉部障がい保健福祉課
	サービス管理責任者等更新研修	岩手県社会福祉会
2月	保育所等訪問支援セミナー	リタリコ
	実地指導で押さえておくポイント	
	OJTのポイント解説セミナー	
3月	愛着障がい専門研修	ジャパンライム
	保護者対応セミナー	リタリコ
	ペアトレの価値と事前に身につけておくべきスキルとは	

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容（来年度への課題）

- ・ 模擬消火訓練と消防署員立会訓練
- ・ 車両への乗り入れ訓練
- ・ 避難時に特に支援を要する利用者のピックアップ
- ・ 緊急連絡先の確認（利用者）
- ・ 職員の緊急時の家族の連絡先の把握

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月18日(火)	地震発生時に迅速な避難を行い、利用児・者の安全を確保する	東日本大震災を想定	利用児 9名 職員 4名
7月27日(火)	火災発生時に避難誘導及び初期消火、通報が迅速且つ円滑にできるようにする	キッチンのコンセントから出火	利用児 13名 職員 5名
9月7日(火)	風水害発生時に迅速な避難を行い、利用児・者の安全を確保する	爆弾低気圧による暴風雨で窓ガラスが破損	利用児 9名 職員 5名
11月19日(金)	AED及び心肺蘇生法等の訓練を行い、利用児・者の安全の確保をする	消防士による指導	職員 3名
1月12日(水)	冬季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑にできるようにする	地震後、キッチンのコンセントから出火	利用児 14名 職員 6名

令和4年5月27日

ひだまり北上にこっと

所長 島津 愛郎

令和3年度ひだまり水沢☆きらり事業報告

I. 事業報告

ひだまり水沢☆きらりは、多機能型事業所として令和2年5月に開設し2年が経ちました。児童発達支援6名、放課後等デイサービス5名、生活介護2名の方と契約しています。安定的に利用して頂いたおかげで売り上げも伸びました。ただコロナ蔓延により利用者も職員も長期休みとなる事が幾度となくありました。その様な中、感染対策をし嘱託医、理学療法士等の事業所への来所は専門的な知識を得るためには大変ありがたく沢山の助言を頂きました。利用者の重積発作の為3回ほど救急車を呼びました。大事には至らず適切な判断だったと思っています。又その病気を知るために岩手医科大学付属病院の先生と連絡を取り研修会をしました。外部の先生方や重症児デイサービスネットワークの研修会に参加をし事業所内で情報共有しました。この一年で職員は格段にスキルアップをしました。

サービスに関するアンケートにおいては児童発達、放課後等デイ合わせて10名配布し回収率は100パーセントでした。満足しているとの回答を頂き大変うれしく思っています。今後も満足して頂けるような事業所になるよう常に勉強していきたくと思っています。

1. 成果の詳細

事業所内の温度調整は勿論、毎日身体を動かすことを重視し側弯や体の拘縮予防、体幹を鍛えるためのリハビリや動作法に力を入れました。

個人に合わせた専門家からの助言を受け、出来る範囲で職員がリハビリ、動作法を行いました。その為日中活動がやりやすくなりました。

児童発達の方が半数をしめNICUから退院後の医療的ケア児利用の方もいます。奥州市地域自立支援協議会のおかげで子育て支援センター、行政、保健師、医ケアコーディネーター等の方々と多職種連携が出来た1年だと感じております。重症児、医療的ケア児が迷うことなく医ケアコーディネーターを経由し利用していただくという道が出来ました。

又事業所近くのケア理容師の方の散髪は利用者に好評を得ております。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・NICUから退院された超未熟児の利用者が増えつつあります。今の利用者を含め身体の状態、医療的ケアの状況を把握し今後も個別に対応し支援技術の向上を目指します。
- ・保護者、各関係機関との多職種連携を密にし、利用者、家族に寄り添った支援提供に努めます。
- ・業務を計画的、効率的に遂行できるよう職員一人ひとりが意識し、業務全てが連動していること、期限を厳守し勤務時間内で行うよう事業所全体で業務改善に取り組みます。

3. 事業内容

(1) 児童発達支援事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 10時から14時まで

(2) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 10時から18時まで

(3) 生活介護事業

- ・対象者 重症心身障害者・医療的ケア者
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 9時から17時まで

※利用定員 (1) (2) (3) 合わせて5名/1日

4. 職員の構成 (R4.3.31 現在)

職 種	配置基準	専従	兼務	計
所長 (管理者)	1		1	1
児童発達支援管理責任者 (サービス管理責任者)	1	1		1
生活支援員、児童指導員、 保育士	1	3	2	5
看護職員	1	2		2
機能訓練担当職員	1		1	1
指導員				
嘱託医 (非常勤)	1	1		1
計	6	7	4	11

5. 利用者の状況 令和4年3月31日現在

(1) 年齢別

区分	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～20	21～30	計
児童発達	3	3						6
放デイ			3	1	1			5
生活介護						1	1	2
計	3	3	3	1	1	1	1	13

(2) 地域別利用者数

区分	奥州市水沢	奥州市胆沢	奥州市江刺	金ヶ崎	大船渡	計
児童発達	5			1		6
放デイ	2	1	1	1		5
生活介護	1		1			2
計	8	1	2	2		13

(3) 障害種別

区分	重心	医ケア	重心医ケア	計
児童発達	2	4		6
放デイ	3	1	1	5
生活介護		1	1	2
計	4	6	2	13

(4) 指標該当区分 令和4年3月31日現在

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	2		2	
女	2	1	3	
計	4		5	83%

6. 実施状況

(1) 児童発達支援

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	25	20	0.8	28
5月	23	32	1.4	42
6月	26	44	1.7	73
7月	25	48	1.9	79
8月	22	25	1.1	41
9月	24	50	2.1	35
10月	25	72	2.9	86
11月	24	77	3.2	71
12月	25	51	2.0	65
1月	23	62	2.7	78
2月	18	52	2.9	62
3月	26	53	2.0	58
合計	261	586	2.1	718

(2) 放課後デイサービス

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	25	40	1.6	28
5月	23	32	1.4	28
6月	26	46	1.8	47
7月	25	39	1.6	25
8月	22	19	0.9	9
9月	24	32	1.3	26
10月	25	43	1.7	40
11月	24	33	1.4	33
12月	25	39	1.6	28
1月	23	35	1.5	15
2月	18	53	2.9	12
3月	26	29	1.1	7
合計	261	440	1.6	298

(3)生活介護

月	開所日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	25	3	0.1	3
5月	23	5	0.2	5
6月	26	7	0.3	7
7月	25	2	0.1	2
8月	22	5	0.2	5
9月	24	8	0.3	6
10月	25	6	1.7	1
11月	24	7	0.3	5
12月	25	9	0.4	5
1月	23	7	0.3	2
2月	18	1	0.1	1
3月	26	0	0.0	0
合計	261	60	0.3	42

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4月	おやつ作り クリーン活動	散歩 買い物体験	ストレッチ 音楽会 プレイバルーン ボール遊び	粘土遊び、 塗り絵 制作（エッグ、 こいのぼり）	イースターの由 来を知る イースターパー ティー 花見（桜）	動作法訓練 リハビリ
5月	クリーン活動	散歩 花を植えよう 粘土遊び クリーン活動 （歩道のごみ拾い）	シャボン玉 読み聞かせ ボール遊び 風船遊び 音楽会 ラジオ体操 プレイバルーン ストレッチ シーツ遊び	塗り絵、折り紙	母の日制作 一周年記念 春のミニ運動会	動作法訓練 リハビリ

6月	クリーン活動	散歩	音楽会 ボール遊び 手遊び歌 読み聞かせ ストレッチ	塗り絵 カレンダー作り 粘土遊び てるてる坊主制作	父の日制作 七夕飾り制作	動作法訓練 リハビリ
7月	クリーン活動	花のお世話 絵本を借りに行こう	ボール遊び ストレッチ 手遊び歌 風船遊び ラジオ体操 読み聞かせ	壁面制作（花 火） 塗り絵 カレンダー作り		動作法訓練 リハビリ
8月	おやつ作り クリーン活動	買い物体験	シーツ遊び ボール遊び ストレッチ 手遊び歌 ラジオ体操	カレンダー作り 粘土遊び 制作（風鈴）	プール遊び 夏祭り	動作法訓練
9月	おやつ作り クリーン活動	散歩	音楽会 トランポリン リズム体操 ミニ運動会 ボール遊び シーツ遊び 散歩 ストレッチ	粘土遊び カレンダー作り	敬老の日制作	動作法訓練 リハビリ シール遊び
10月	おやつ作り クリーン活動	プランター整備 図書館へ行こう	音楽会 ストレッチ 手遊び歌 ボール遊び 風船遊び トランポリン リズム体操	制作（菓子入 れ） カレンダー作り 折り紙	ハロウィン制作 ハロウィンパー ティー 誕生会	動作法訓練 リハビリ シール遊び
11月	クリーン活動 おやつ作り	窓拭き	音楽会 リズム体操 プレイバルーン 手遊び歌 ボール遊び トランポリン	粘土遊び カレンダー作り	紅葉狩り	動作法訓練 リハビリ シール遊び

			ストレッチ シート遊び 壁面制作			
12月	年末大掃除 昼食作り	年末大掃除	音楽会 ストレッチ ボール遊び トランポリン レク活動 DVD鑑賞 シート遊び 感触遊び	クリスマスカー ド制作 粘土遊び カレンダー作り	クリスマス装飾 クリスマスパー ティー クリスマス音楽 会 年賀状作り 誕生会	動作法訓練 リハビリ シール遊び
1月	クリーン活動	新年の挨拶	音楽療法 福笑い ストレッチ スヌーズレン トランポリン 手遊び歌 感覚遊び ボール遊び	粘土遊び 制作（豆入れ）	書初め かるた大会 小正月行事 カレンダー作り	動作法訓練 リハビリ シール遊び
2月	クリーン活動 おやつ作り		音楽会 読み聞かせ トランポリン ストレッチ 風船遊び ボール遊び 手遊び歌	カレンダー作り 粘土遊び	節分（豆まき） ひな祭り制作 バレンタインラ ッピング	動作法訓練 リハビリ
3月	クリーン活動		プレイバルーン 新聞紙破り ストレッチ 感触遊び 手遊び歌	壁面制作（桜） カレンダー作り	ひな祭り ホワイトデーラ ッピング 誕生会 進級と卒業を祝 う会	動作法訓練 リハビリ シール遊び

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数（令和3年4月～令和4年3月）

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	0件	0件	0%
6月	2件	0件	0%
7月	1件	0件	0%
8月	1件	0件	0%
9月	0件	0件	0%
10月	1件	0件	0%
11月	0件	0件	0%
12月	0件	0件	0%
1月	2件	0件	0%
2月	1件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	8件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	1件	0件	0件
6月	1件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	1件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	3件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し各会議の報告、利用者の個別特記、個別支援等の確認・ひやりはつとの報告と対応策を検討し周知、前月の活動反省、次月の業務、行事の確認を行いました。

更に、事業所内研修として年間計画に基づいて取り組みました。

②個別支援会議

嘱託医、理学療法士、動作法SVと常に連絡、相談しその支援内容や方法について確認を行いました。又、子育て支援センター、併用されている保育園等の外部機関とも情報交換をし個々の年齢、発達段階にあった支援が提供できるよう、職員間で話をした。

2. 職員研修実施状況

職員としての規則や規程、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護の役割、利用者支援に必要なマニュアル確認、ひやりはつとの検証等、利用者毎の身体の状態、医療的ケアの知識を重点的に勉強し支援に生かしました。

外部研修においてはZOOMでの研修、会議に積極的に取り組み周知徹底し、利用者の日々の支援につなげる様にしました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画について ・新型コロナ感染拡大防止について 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営、取り組み ・マニュアル、ガイドラインの確認
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護事業について ・利用者増加を実現するためには 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約書、重要事項説明書、サービス形態の概要についてガイドライン等にて確認 ・伝達研修
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・重症児デイ運営基礎編、支援編 ・永田町子ども未来会議、医療的ケア児支援法案について ・ムーブメント療育について ・重症心身障害児者、医療的ケアについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・重症児デイサービスネットワーク配信による勉強会 ・重症児デイサービスネットワーク配信による勉強会 ・重症児デイサービスネットワーク会員クリエイツかもかわ・秋田重症児デイにのこ〜ずによる勉強会 ・利用者ケアについて復習

	<ul style="list-style-type: none"> ・ひだまり「あなたと一緒に生きる」 (医療的ケア児の保護者の気持ちに寄り添う) 	<ul style="list-style-type: none"> ・めんこいテレビ視聴
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応について 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応マニュアルの読み合わせ
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者虐待防止法について ・障害のある人の権利擁護について ・虐待防止、身体拘束禁止 	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube 視聴 ・YouTube 視聴 ・人権擁護の取り組みの確認 (虐待マニュアル読み合わせ)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画作成、モニタリングの取り組み、流れについて
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・動作法、実践のまとめ (後藤先生より) ・感染症予防について ・児童発達支援のための個別支援計画の作成と実践 (ポータルページ) ・療育研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.4～R3.9 までのまとめ・ ・感染症の知識と対応について (感染予防マニュアル読み合わせ) ・伝達研修 ・伝達研修
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価表について ・てんかんについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを用意し実施 ・てんかんを理解しよう (資料参照)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全思想、運転心構え、交通規制、車輛整備 (点検) マニュアルの読み合わせ
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な支援について (資料参照)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族へできる支援について (資料参照)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・動作法実践のまとめ ・非常災害対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・後藤先生からの資料を基に話し合い ・事業所での危険箇所や対策について

(2) 職場外 (派遣) 研修

月	研修名	主催
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・重症児デイネットワークブロック勉強会 ・事業所の経営安定につながる人材育成とは ・利用者募集セミナー「利用者増加を実現するためには」 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国重症児者デイサービスネットワーク ・LITALICO 発達ナビ
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・報酬改定後の加算解説セミナー ・保育所等訪問支援セミナー ・個別支援計画制作ポイントセミナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・LITALICO 発達ナビ

6月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年 サービス管理責任者基礎研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人岩手県福祉会 /いわて県保健福祉部障がい保健福祉課
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年 サービス管理責任者基礎研修 ・令和3年度 介護職員等医療的ケア 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人岩手県福祉会 /いわて県保健福祉部障がい保健福祉課 ・岩手県社会福祉協議会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・甲種防火管理新規講習 ・(株) LITALICO 発達支援サポートパック運営説明会 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人日本防火、防災協会 ・LITALICO 発達ナビ
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回ポーターゲージ相談の為の基礎講座 2021 ・令和3年度岩手県立療育センター 療育研修会 ・令和3年 サービス管理責任者基礎研修 ・減算回避 	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人日本ポーターゲージ協会 ・岩手県立療育センター ・一般社団法人岩手県福祉会 /いわて県保健福祉部障がい保健福祉課 ・LITALICO 発達ナビ
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年 サービス管理責任者実践研修 ・公開シンポジウム「子育て支援と発達支援をつなぐ」 ・利用者募集の重要性を知る ・情報発信の選択肢を知る ・自分の事業所に合った情報発信の方法を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人岩手県福祉会 ・岩手医科大学医学部障がい児者医療学講座 ・LITALICO 発達ナビ
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ブコラム口腔用液の勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ・武田薬品工業(株)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がエンパワーされる職場づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国重症児デイサービスネットワーク
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・いつかに備えて今から対策！ 実地指導について徹底解説セミナー ・全国重症児デイサービスネットワーク全国大会「なければ創ればいい！」 ・医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修会 ・障害のある人の創作、表現活動支援に関する研修会 ・重症児者対応スキルアップ全国研修オンライン ・医療的ケア児の災害対策、避難と避難場所を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・LITALICO 発達ナビ ・全国重症児者デイサービスネットワーク ・神奈川県立こども医療センター呼吸治療専門臨床工学士：松井 晃 様 ・矢巾町

3月	<ul style="list-style-type: none"> ・重症児者対応スキルアップ全国研修オンライン ・医療的ケア児支援者の為の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国重症児者ダイサービスネットワーク ・岩手医科大学医学部障がい児者医療学講座
----	---	---

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数	
4月27日(月)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	コンセント付近からの火災	利用者 職員	5名 7名
8月30日(月)	水害発生時の敏速な避難	乙女川氾濫による災外	利用者 職員	4名 5名
10月26日(火)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	コンセントからの出火	利用者 職員	6名 6名
1月24日(月)	地震発生時の敏速な避難	東日本大地震 震度7	利用者 職員	4名 4名

令和4年5月25日

ひだまり水沢☆きらり

所長 伊藤恵美

令和3年度

Ⅱ 事業所別事業報告

2. 障害者支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和3年度ひだまり江刺岩谷堂就労課事業報告

I. 事業報告

障がい者総合支援法は、就労支援サービスのひとつとして障がい者への“就労の機会の提供”及び、“就労に必要な能力を育む”ことを目的として施行されております。この国の指針を受け、当事業所は就労継続支援B型事業所として、平成28年に開所して6年目となりました。令和3年度の登録者数は10名となり、前年度平均利用者が1日平均利用者6.6名から、今年度は7.1名と0.5名の微増とすることが出来ました。

県による工賃向上計画（令和3年～5年 3カ年計画）に基づき、時間給工賃向上を図る為、就労支援事業（委託事業）として、野菜の委託作業を通年実施し、事業収入の底上げをすることで、時間給工賃を令和2年105円から令和3年実績は137円と高めることが出来ました。青果物は市況や季節で受注変動が見受けられましたが、通年受注できたことで就労支援事業全体の51%を占める状況となっています。

一方で、利用者への就労支援事業を安定的に提供することを目標に、特定事業所への依存度を分散する観点から、リサイクル事業や施設外就労の農福連携などを推進しています。また、新型コロナウイルスの流行により、外部と接触する作業量が減少することが想定され、所内作業として回進堂の箱折作業を継続しています。これらに加えて泉金物産のチラシ等の折込や封入など、新たな支援事業獲得に取り組んでいます。今後、農福連携強化やリサイクル事業の拡充を目標することから、次へ繋がる一步を築くことが出来ました。

1. 成果の詳細

(1) 利用者推移

(名)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	10	11	9
平均利用者数	4.7	6.6	7.1

(注) 利用者特性や能力に応じた作業の提供や、環境への配慮等により通所数増に伴い、平均利用者数が微増となりました。

(2) 時間給工賃

(円)

令和2年度(実績)	令和3年度(予算)	令和3年度(実績)	令和4年度(当初予算)
105	108	137	111

(注) 毎月工賃支給日に合わせ利用者と面談を継続的に実施。利用の際の状況や本人の意向を汲み取っています。また、就労環境の改善のため、対応可能な範囲において意見反映を図っています。一方、モニタリングでの利用者評価は「満足」と答えた方が対象者8名中5名と、概ね高い評価を受けています。

- (3) 農福連携で農作業を実施することで、利用者の社会への参画意識の高まりや、作業意欲の向上が見受けられるようになりました。

2. 課題の詳細と改善目標

【課題】

次年度は事業スキームを構築し就労事業の増収を目的として、各種の方策を講じていきます。一方で、就労環境の整備を進めることで利用者の定着率を高めます。このため、利用者の特性を理解し、一人ひとりの生活環境や“おもい”を受け止める事が出来るよう、定期的面談を継続的に実施して行くことが重要となります。

【目標】

- ・長期化する新型コロナウイルス感染症等の防止につとめ、安心安全な職場環境づくりに努めます。
- ・地域社会で共生し、岩手県農福連携総合支援事業の更なる取組み強化により、利用者の就労や生きがいづくりの場を生み出し、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につながる可能性があり、両分野がWin-Winとなることを目指しています。
- ・青果市場から野菜を入荷し、作業後にベジ工房へ納品する委託作業は、就労事業内での占有率が高くなっています。このため、市況等の影響が大きく、リスクヘッジのためにリサイクル事業及び新規自主製品（缶バッチ）の販売を推進していきます。
- ・地域交流としてリサイクル受入れ事業所、自主製品販売、ホームページの活用やチラシ配布等により周知を図っていきます。

3. 事業内容

(1) 就労継続支援B型事業

- ・対象者 厚生省令で定める障害者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 月曜日から金曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 午前9時から午後6時まで

4. 職員構成 (R3.3)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
サービス管理責任者	1		(1)	(1)
職業指導員	1	1		1
生活支援員	1	2		2
合計	4	3	1	4

5. 利用者の状況 (R3.3)

(1) 就労継続支援B型

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男	0	1	0	0	0	0	1
女	0	3	0	1	3	2	9
計	0	4	0	1	3	2	10

(2) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	大船渡市	金ヶ崎町	その他
男	1	0	0	0	0	0	1
女	6	2	0	0	0	1	9
計	7	2	0	0	0	1	10

(3) 障害種別 (重複あり)

区分	発達障害	知的障害	身体障害	精神障害	その他	計
男	1	1	0	0	0	2
女	1	4	1	4	0	10
計	2	5	1	4	0	12

(4) 障害認定区分

区分	6	5	4	3	2	1	非該当	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	1
女	0	0	0	1	3	5	1	10
計	0	0	0	1	3	6	1	11

6. 実施状況

(1) 就労継続支援B型

月	開所日数/日	延利用者数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	22	177	8.0	286
5月	21	154	8.0	260
6月	22	180	8.0	283
7月	22	166	7.5	270
8月	20	149	7.5	237
9月	22	172	7.8	274
10月	21	164	7.8	254
11月	22	163	7.4	253
12月	21	148	7.0	208
1月	16	116	7.3	170
2月	16	101	6.3	147

3月	23	152	6.6	240
合計	248	1842	7.4	2882

7. サービス提供内容

※生産活動

青果物加工及び袋詰め	玉ねぎ（皮むき）、ジャガイモ、みかん等、季節青果物
リサイクル回収	・市内の事業所を定期的に訪問：空缶、新聞、段ボール、ペットボトル等（他：保護者による持込協力）
箱折り	和洋菓子用化粧箱の組立
ギフト	箱折り、品詰め、包装
軽作業	金属部品の分別
自主製品	縫製・缶バッジ
農作業	リンゴ農家への施設外就労

*活動：新型コロナウイルスの流行により、外出活動はできませんでした。代わりに事業所内で昼食会を実施しました。

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故（令和3年4月～令和4年3月）

ひやり・はっと（件）	事故（件）	事故発生率（%） （事故/ひやりはっと×100）
3	0	0

(2) 要望・苦情等（令和2年4月～令和3年3月）

要望（件）	苦情（件）	不適切と疑われた支援（件）
0	0	0

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

① 職員会議

- ・連絡調整会議による法人の運営状況報告及び、当所の事業収益等の達成状況を報告している。
- ・月例開催：各会議及び委員会報告/事故、苦情、ひやりはっとの報告と検証及び対応策の協議をしている。
- ・次月業務予定と活動計画の確認等の実施をした。また、年間計画に基づき事業所内研修を実施しています。

②ケース会議

定例開催の職員会議と併せて実施。利用者の特性に配慮しながら勤務状況を確認している。これにより作業評価を行い、毎月の工賃額の算定をしました。

③判定会議

年3回（7月、11月、3月）実施し、特別手当の支給確認、時給額についての検討を行いました。

④個別支援会議

個別支援会議では支援計画の見直し、支援方法について確認を行いました。特に、精神障がい利用者支援については、関係機関と連携しながら情報共有を図り、慎重に検討を行いました。

2. 職員研修実施状況

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、外部研修参加はオンラインを活用した研修に変更したことで、複数名が参加することもできました。一方で、職場内研修を充実することで、就労支援事業の知識習得を図っています。また、利用者への接遇・作業環境改善に努めるとともに、一層の専門性を高める機会を設けてきました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画について	重点項目及び目標収益・利用者数の確認
5月	昨年度の振り返り	問題点の抽出と課題について検討した
6月	熱中症の対応・予防方法	現下の状況を踏まえ対策を協議した
7月	接遇に関する研修	基本に返り資料を基に勉強会を開催した
8月	怪我の応急処置法	資料を基に研修
9月	ひやりはっとの傾向分析と対策	発生事案の検証と今後の対策について研修
10月	他施設見学について	コロナの状況を勘案し日程先送りしました
11月	就労環境について考える	労働衛生の視点から協議した
12月	嘔吐時の対処法及び感染症の種類について	嘔吐処理方法の現地訓練と資料による学習
1月	AEDを用いた心肺蘇生法訓練	所内職員コロナ罹患により中止となった
2月	一人一研究事業所内発表	リモートによる代表者発表をした
3月	今年度の振り返り	今年度の課題を抽出し、新年度の目標設定および改善策を全体協議しました

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月	農福連携推進に向けた年度打ち合わせ会（佐藤）	岩手県
8月	農福連携推進に向けた農作業現地見学会（佐藤）	岩手県

9月	精神保健福祉基礎研修（石川）	岩手県
10月	就労移行に関わるサービス研修（菊池）	リタリコ
2月	農福連携推進における取組状況の報告会（佐藤）	岩手県
2月	奥州市地域自立支援協議会	奥州市

III. 防災関係

防災避難訓練実施内容（児童課・就労課合同開催）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月26日(水)	・迅速な避難 ・的確な通報	東日本大震災規模 (震度6)	利用児・者 16名 職員 8名
7月29日(木)	夏季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑に出来るようにする。	消防署立会 火災（1F 畳スペース 近くのコンセントより 出火）	利用児・者 17名 職員 8名
10月21日(木)	・迅速な避難 ・的確な通報	大雨による河川の氾濫 ・注意情報発令 ・避難準備・高齢者等 避難開始発令	利用児・者 18名 職員 9名
2月22日(火)	冬期における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑にできるようにする。	1回畳スペース近くの コンセントより出火	利用児・者 6名 職員 7名

令和4年5月12日

ひだまり江刺岩谷堂
管理者 伊藤 裕二

令和3年度ひだまり水沢森下生活介護課事業報告

I. 事業報告

令和3年度の重点支援目標として下記のように掲げ、目標が達成できるよう努めた。

- (1) 利用者の障害特性に応じた支援に努める。
- (2) 利用者が安心して過ごしやすい環境づくりに努める。
- (3) バイタルチェックを通して健康の維持、徹底を図る。
- (4) 食事、排泄、入浴等の身体介助を行うことにより日常生活を円滑に送れるようにする。
- (5) 利用者個々のニーズ、興味に基づいた創作活動を提供する。
- (6) ヒヤリハットの検証とそれが業務改善につながるよう工夫する。

1. 成果の詳細

- ・関係者(相談員、家族等)と連絡を密にし、また必要に応じてケース検討会議を行うなどして本人への支援に努めた。
- ・利用者の安心、安全に関するヒヤリハットについて、職員一人一人の「気づき」を高めるため、ヒヤリハットの振り返りや分析を行い業務の改善策を話し合った。
- ・ADLの衰えが目立ってきた利用者には、日常の状態を把握し必要な支援及び助言を行った。また、必要に応じて関係者(相談員等)との連携を行った。
- ・特に、衛生面ではコロナ対策として利用者に対して検温、マスクのお願い等の徹底と本部を通してのコロナに関する情報の収集に努めた。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・利用者数の安定した確保に向けて、関係機関(学校、相談員等)との連携を継続的にを行い、情報の収集に努める。
- ・事故(送迎、利用者の転倒等)対策には十分配慮する。
- ・利用者の確保、利用率の向上のため金曜日にも入浴することにした。結果、若干であるが利用率が向上した。
- ・個人ごとの支援マニュアルについて検討し、特に入浴支援に関するマニュアルを作成した。

3. 事業内容

(1) 生活介護事業

- ・対象者 厚労省で定める障がい者
- ・利用定員 10名
- ・活動日 日曜日から土曜日とする
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 9時から17時までとする

なお、利用者の都合によってはこの時間の限りではない。

(2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者・利用定員 なし
- ・活動日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、午前7時30分から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで

4. 職員構成 (R4. 3. 31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1	1	(1)	1
サービス管理責任者	1	1		1
指導員	2	2		2
看護師		2		2
合計	4	6	(1)	6

※管理者は児童課と兼務

5. 利用者の状況 (R4. 3. 31 現在)

(1) 生活介護事業登録者

区分	20代	30代	40代	50代	60代	計
男	2	4	1	1	5	13
女	0	2	2	0	0	4
計	2	6	3	1	5	17

(2) 日中一時支援事業登録者 (生活介護と重複あり)

区分	10代	20代	30代	40代	計
男	0	2	3	1	6
女	1	1	4	1	7
計	1	3	7	2	13

(3) 地域別利用者数 (生活介護・日中一時)

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	金ヶ崎町	合計
男	13	2	0	2	2	19
女	6	0	2	2	1	11
計	19	2	2	4	3	30

(4) 障害種別（生活介護のみ・重複あり）

区分	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
男	4	9	4		17
女	1	3	0		4
計	5	12	4		21

(5) 障害種別（日中一時のみ・重複あり）

区分	身体障害	知的障害	精神障害	その他（児）	合計
男	1	6	0	0	7
女	0	6	0	1	7
計	1	12	0	1	14

(6) 障害程度区分（生活介護のみ）

区分	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男	0	1	3	3	3	3	13
女	0	0	2	0	1	1	4
計	0	1	5	3	4	4	17

6. 実施状況

(1) 生活介護事業

月	開所日数（日）	延人数（人）	送迎回数（回）	一日平均（人）
4月	30	150	241	5.0
5月	31	131	210	4.2
6月	30	154	243	5.1
7月	31	149	243	4.8
8月	27	133	213	4.9
9月	30	158	267	5.2
10月	31	160	274	5.1
11月	30	162	275	5.4
12月	29	160	272	5.5
1月	28	136	231	4.8
2月	25	116	189	4.6
3月	27	113	181	4.1
合計	349	1,722	2,839	4.9

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	送迎回数 (回)	一日平均 (人)
4月	30	111	98	3.7
5月	31	65	110	2.1
6月	30	89	166	2.9
7月	31	84	141	2.7
8月	27	66	114	2.4
9月	30	81	124	2.7
10	31	88	144	2.8
11	30	82	141	2.7
12	29	65	97	2.2
1月	28	59	98	2.1
2月	25	42	57	1.6
3月	27	51	86	1.8
合計	349	883	1,376	2.5

7. サービス提供内容

生活介護事業所として、日々行われる入浴、排泄及び食事等の介護は勿論のこと生活等に関する相談、助言等を行ってきました。

その他、自立の促進や身体的機能の維持向上を目的として下記の内容の活動を行いました。

- ・食を楽しむこととして、昼食づくり、おやつづくり・・・毎月
- ・心身を活性化するために音楽療法・・・毎月
- ・自分で好きなものを買に行き、買い物外出・・・毎月
- ・自分の趣味を楽しむとして、自主的な創作活動・・・毎日
- ・健康維持のための散歩、運動・・・本人の状態を見ながら随時
- ・季節的な活動として、春の花見、合同クリスマス会への参加
- ・万が一に備えの避難訓練・・・年4回
- ・合同作業としてリサイクル（ペットボトル）活動・・・随時

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	1件	0件	0%
5月	0件	0件	0%
6月	1件	0件	0%
7月	1件	0件	0%
8月	1件	0件	0%
9月	1件	0件	0%
10月	0件	0件	0%
11月	2件	0件	0%
12月	1件	0件	0%
1月	0件	0件	0%
2月	1件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	9件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	1件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	1件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行った。更に、事業所内研修として、次表（職場内研修）の通り、テーマに基づき共通理解と認識を深めた。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行った。特に体力、ADLの低下が見られる利用者については、家族や担当相談員と連絡を密にし情報の共有を図りながら、支援していくことの確認を行った。

2. 職員研修実施状況

職場内、外部研修については、以下の通り行った。但し、資料読み合わせが多い事から「広く、浅く」ということになりがちである。次年度は、もう少し実りある研修を考えていきたい。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	令和3年度事業計画について	共通理解を深めるため読み合わせ実施。
5月	施設の安全管理・環境整備について	危険箇所の場所・対処法の再確認、消毒箇所・消毒時間の再確認の実施。
6月	個別支援マニュアルについて	入浴時の支援マニュアルの新規作成に伴い読み合わせを実施、不足がないか検討。
7月	虐待防止・身体拘束について	障がい者虐待防止について資料に沿って管理者による伝達研修実施。
8月	施設の安全管理・環境整備について	資料の読み合わせ実施。
9月	非常時災害対策について	共通理解を深めるため防災対応マニュアルの読み合わせ実施。
10月	事故防止と事故発生時の対応	R2.9月～R3.8月までの事故・ひやりはっとの見直し、事故に関する情報交換の実施。
11月	交通事故防止について	資料読み合わせの実施、送迎ルートの確認・送迎コースの変更・冬期間の送迎出発時間の確認。
12月	感染症・食中毒とその対応	マニュアルに基づき感染予防の再確認実施。
1月	一人一研究事業所内報告	発表者による事業所内での事前発表実施。
2月	障害者福祉施設における虐待防止と対応	資料を用意し、管理者を中心とした意見交換の実施。
3月	事故防止と事故発生時の対応	R3.9月～R4.3月までの事故・ひやりはっとの見直し実施。

(2) 職場外（派遣）研修

月日	研修名	主催
4月30日	利用者募集セミナー ～利用者数増加を実現するには？～	LITALICO 発達ナビ
7月	令和三年度障がい者相談支援従事者初任者研修	一般社団法人 岩手県社会福祉士会
10月28日	令和三年度サービス管理責任者基礎研修（演習）	一般社団法人 岩手県社会福祉士会

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容（児童課・生活介護課合同 参加者数は生活課限定）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月24日(月)	・迅速な避難 ・通報	《地震》 東日本大震災 震度7 11:30	利用者 6名 職員 5名
7月30日(金)	・迅速な避難 ・通報 ・消火訓練	《火災》 1階多目的室付近 より出火 発生時刻 14:00	利用者 4名 職員 6名
9月25日(土)	・迅速な避難 ・的確な通報	《水害・土砂災害》 大雨による 水害土砂災害 実施時刻 11:30	利用者 3名 職員 4名
2月26日(土)	・迅速な避難 ・通報 ・消火訓練 ・消火器設置場所確認	《火災》 2階食堂コンロより 出火 11:45 発生	利用者 3名 職員 3名

令和4年5月27日

ひだまり水沢森下生活課所長 尾山恒夫

令和3年度

Ⅱ 事業所別事業報告

3. 相談支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和3年度相談支援事業所ひだまり事業報告

I. 事業報告

1. 成果の詳細

相談支援事業所ひだまりは平成25年2月に開所し今年で8年目となりました。

開所当初は、放課後等デイサービス利用者の計画相談が主業務でしたが、歳月とともに高等部に進学し卒業されるお子さんも増えてきました。現在、児童と成人の割合は7対3となっています。また今年度は、奥州市子育て支援センター等の療育機関などのつながりが密になったことで、就学児6名、未就学児12名、計18名の保護者様から計画相談等の依頼があり、放課後デイサービスや日中一時支援事業のサービス利用につなげる事ができました。また重心デイでは、3名の重症心身障害児(者)・医療的ケア児(者)の計画相談に応じ、児童発達支援事業につなげました。

また職員体制では、相談支援専門員1名から2名体制に整備されたことで、モニタリング報告書作成のスピードがアップしました。行政への書類提出件数は、前年度比で217件程多い437件でした。

2. 課題の詳細と改善目標

相談支援の領域は、放課後等デイサービス中心から学校・就労施設まで広がりました。また、医療的ケア児(者)・重症心身障害児(者)に関する相談も増えてきており、これまでに以上に多職種との連携とネットワーク作りが重要になります。日頃から関係機関を訪問し、関係性を深めていくことを進めていきます。また、奥州市子育て支援センターや他の療育機関との連絡を密にし、療育教室の見学や園訪問の機会を増やししながら就学児童の支援を進めていきます。

最後に、令和3年度はコロナ感染拡大予防として、対面での面談を控えており、保護者様にはご不便をおかけしていましたが、状況が落ち着き次第面談を再開させ、ご家族様や本人様の気持ちを汲み取れるよう、丁寧な対応をこころがけていきます。

次年度も、感染症対策を徹底しておこないながら、モニタリングを実施できるよう体制作りを構築していきます。

3. 事業内容

①特定相談支援事業(根拠法 障害者自立支援法:収入種別:個別給付)

- ・対象者 障害者
- ・業務 障害者を対象とした相談支援
 - *サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
 - *継続サービス利用計画の策定(モニタリング)
 - *その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
- ・活動日 月曜日から金曜日

(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)

・活動時間 午前9時30分から午後6時30分

*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。

② 障害児相談支援事業(根拠法:児童福祉法:収入種別 個別給付)

・対象者 障害児

・業務 障害児を対象とした相談支援

*サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)

*継続サービス利用計画の策定(モニタリング)

*その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)

・活動日 月曜日から金曜日

(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)

・活動時間 午前9時30分から午後6時30分

*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。

③ 奥州市・金ヶ崎町障害児・障害者相談事業(根拠法:上記2法 収入種別 市町村委託費)

・対象者 障害児・者

・業務 障害児・者を対象とした一般相談支援

*必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)

・活動日 月曜日から金曜日

(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)

・活動時間 午前9時30分から午後6時30分

*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。

④ 関係機関との連携事業

・サービス担当者会議等の開催

・利用者サービス提供現場見学

・対象利用者の家庭訪問

・関係機関への訪問及び連携。

・関係会議への出席(自立支援協議会・療育部会等)

⑤ その他必要な事業(障害児・者への啓発に係る地域福祉の推進)

4. 職員構成

職員職種	基準	専従	兼務	計
管理者	1	1	0	1
相談員	1	1	0	1

5. 利用者の状況

(1) 相談支援を利用している障害者等の人数 (令和4年3月31日現在)

	市町名	実人員	身体	重症 心身	知的	精神	発達	高次機能	その他
障害者	奥州市	36	4	5	25	2	0	0	0
	金ヶ崎町	4	0	0	4	0	0	0	0
	計	40	4	5	29	2	0	0	0
障害児	奥州市	140	3	12	60	4	61	0	0
	金ヶ崎町	2	0	0	2	0	0	0	0
	計	129	3	12	62	4	61	0	0
総合計		182	7	17	91	6	61	0	0

(2) 支援方法

市町名	訪問	来所	同行	電話	電子 メール	個別支 援会議	関係 機関	その他	計
奥州市	199	159	3	526	3	37	1998	102	3032
金ヶ崎町	7	1	0	9	0	0	12	0	29
総合計	206	160	3	535	3	37	2010	102	3061

(3) 支援内容

市町名	住宅入居等 支援事業		障害者等相談支援事業					
	1. 物件斡旋 及び契約手 続き支援	2. 生活上の 課題への対 応	1. 福祉サー ビスの利用 等に関する 支援	2. 障害や病 状の理解に 関する支援	3. 健康・医 療に関する 支援	4. 不安の解 消・情緒安 定に関する 支援	5. 保育・教 育に関する 支援	6. 家族関 係・人間関 係に関する 支援
奥州市	0	0	3032	0	0	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	29	0	0	0	0	0
合計件数	0	0	3061	0	0	0	0	0

市町名	障害者等相談支援事業						合計
	7. 家計・経済に関する支援	8. 生活技術に関する支援	9. 就労に関する支援	10. 社会参加・余暇活動に関する支援	11. 権利擁護に関する支援	12. その他	
奥州市	0	0	0	0	0	0	3032
金ヶ崎町	0	0	0	0	0	0	29
合計件数	0	0	0	0	0	0	3061

(4) 障害種別

(R4. 3. 31 現在)

1-① 障がい者

	身体障害	知的障害	精神障害	重症心身	計
男	1	14		3	18
女	3	15	2	2	22
計	4	29	2	5	40

1-② 障害支援区分

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	5	0	0	1	3	2	6	17
女	7	0	1	4	3	3	5	23
計	12	0	1	5	6	5	11	40

2-① 障がい児

	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	情緒障害	その他	計
男	45	0	1	1	45	3	95
女	17	0	0	1	16	1	35
計	62	0	1	2	61	4	130

注 一 自閉症又はそれに類するもので、他人との意思疎通及び対人関係の形成が困難である程度のも

二 主として心理的な要因による選択性かん黙等があるもので、社会生活への適

応が困難である程度のもの

2-② 肢体不自由児

	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	5	3	8
女	0	4	0	4
計	0	9	3	12

注 医療的ケア児人工呼吸器や経管栄養といった医療的ケアを日常的に必要としている子ども。

6. 実施状況

(1) 相談支援事業

月	開所日数	相談総件数	新規相談者	備考
4月	22日	233	2	
5月	18日	241	0	
6月	22日	246	1	
7月	20日	220	2	
8月	19日	253	2	
9月	20日	283	2	
10月	21日	258	5	
11月	20日	318	8	
12月	22日	244	1	
1月	15日	248	7	
2月	16日	282	5	
3月	22日	327	1	
合計	237日	3153	36	

7. ひやりはっと・事故・苦情受付件数 (令和3年4月～令和4年3月)

ひやり・はっと	苦情受付	事故
0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行った。

2. 職員研修実施状況

相談員としての基本的な知識を得るための研修に参加させ資質向上を図りました。次年度において新型コロナウイルス感染が落ち着き次第、相談援助技術の研修、権利擁護・人権等の各研修に参加し、職員各自の更なる資質向上に取り組みます。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画・法人方針 行動規範	事業計画の説明、法人規定等の勉強会 (行動規範・服務規程・就業規定)
5月	虐待防止	制度の読み直しを行う。また、新聞紙面の記事を読み合わせる。関連するニュース番組等を視聴する。
6月	新型コロナウイルス 感染対策	厚生労働省通達・県・市等からの通達勉強会 安全感染症委員会を中心にした勉強会に参加する。
7月	熱中症の対応	「感染症マニュアル」確認をする。
8月	食中毒対応	「感染症マニュアル」を読み合わせる。
9月	サービス等利用計画 の作成について	サービス等利用計画と個別支援計画の連動性について確認する。
10月	接遇	「接遇マニュアル」を読み合わせる。
11月	身体拘束禁止	制度の読み直しを行う。また、新聞紙面の記事を読み合わせる。関連するニュース番組等を視聴する。
12月	感染症(インフルエンザ・コロナ)	「感染症マニュアル」及びコロナ対応検討会
1月	児童発達について	外部研修資料の読み直しを行う。
2月	就労について	外部研修資料の読み直しを行う。(就労対応)
3月	非常災害対策 一人一研究発表会	緊急時対応について再確認を行う。 職員資質向上
計	13回	

(2) 職場外(派遣)研修

月	研修名	主催
4月	福祉型障害児入所施設たばしね学園の見学説明会	たばしね学園
5月	個別支援計画作成のポイントセミナー	リタリコ発達ナビ
5月	第1回ポーターゲージ相談のための基礎講座	日本ポーターゲージ協会

6月	保育所等訪問支援 オンラインセミナー	リタリコ発達ナビ
9月	虐待防止に係る事業所内研修の実践報告	スーパー又村塾 on-line
10月	令和3年度 ひきこもり支援者研修会	奥州市保健所
10月	令和3年度奥州地域日常生活自立支援事業関係機 関連絡会議	奥州市社会福祉協議会
10月	令和3年度 第二回障がい者相談支援従事者研修 及びサービス管理責任者に係る企画会議の開催に ついて	岩手県
11月	令和3年度奥州市共同生活援助事業所 世話人研 修会	奥州市地域自立支援協 議会 地域生活支援部 会
12月	令和3年度岩手県障がい者相談支援従事者現任研 修講師	岩手県
12月	令和3年度医療的ケア児等コーディネーター養成 研修会講師	岩手県
1月	令和3年度奥州市発達支援連携会議及び特別支援 研修会	奥州市地域自立支援協 議会 療育部会
2月	愛着障害研修会 オンライン講座	

※新型コロナウイルスの感染予防、防止対策等で会議、研修等の開催が縮小されました。

Ⅲ. 防災関係

※相談支援事業所は、避難訓練等は非該当施設のため、実施しませんでした。

令和3年5月20日

相談支援事業所ひだまり

所長 大石幸子

令和3年度相談支援事業所ひだまり北上事業報告

I. 事業報告

1. 成果の詳細

相談支援事業所ひだまり北上は、平成29年1月1日にひだまり北上中央内に開設し、平成31年2月1日から休止しておりましたが、令和3年9月1日からひだまり北上にこっこの敷地内において所長(兼務)と相談支援専門員の2名体制での再開となりました。

事業再開時のケースは、9ケースが相談支援事業所ひだまりからの移行分で、その他のケースが主に北上市立こども療育センターからの紹介されたケースでした。

相談支援専門員は、相談支援事業ひだまりで、相談支援に立ち会う機会を多く設けていただいたことで、相談支援専門員としての動きを体感することができました。

コロナ禍で、面談ができないことで悩む時間もあつたが、様々な方や各事業所のお力添えがあり、新規相談も滞りなく受け入れられました。

2. 課題の詳細と改善目標

相談支援の領域は、児童発達、放課後等デイサービスから学校まで広がりました。次年度は、就労施設へ相談支援の領域を広げていきます。さらに、日頃から関係機関を訪問し、関係性を深めていくことを進めていくとともに、北上市、北上市立こども療育センター、各事業所との連絡を密にし、就学児童の支援を進め、その子に適した計画、事業所の選定をしていきます。

訪問や担当者会議の開催を積極的に行うとともに、北上市内の相談支援専門員との連携も密にしていきます。

最後に、次年度も、コロナウイルス感染症対策を徹底しておこないながら、モニタリングを実施できるよう体制作りを構築していきます。

3. 事業内容

(1) 特定相談支援事業(根拠法 障害者自立支援法:収入種別:個別給付)

- ・対象者 障害者
- ・業務 障害者を対象とした相談支援
 - *サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
 - *継続サービス利用計画の策定(モニタリング)
 - *その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
- ・活動日 月曜日から金曜日
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
- ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分
 - *但し携帯電話等により24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。

(2) 障害児相談支援事業(根拠法:児童福祉法:収入種別 個別給付)

- ・対象者 障害児
- ・業務 障害児を対象とした相談支援
 - *サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
 - *継続サービス利用計画の策定(モニタリング)
 - *その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
- ・活動日 月曜日から金曜日
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
- ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分
*但し携帯電話等により24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。

(3) 関係機関との連携事業

- ・サービス担当者会議等の開催
- ・利用者サービス提供現場見学
- ・対象利用者の家庭訪問
- ・関係機関への訪問及び連携。
- ・関係会議への出席(自立支援協議会・療育部会等)

(4) その他必要な事業(障害児・者への啓発に係る地域福祉の推進)

4. 職員構成

職員職種	基準	専従	兼務	計
管理者	1	0	1	1
相談員	1	1	0	1

5. 利用者の状況

(1) 相談支援を利用している障害児の人数 (令和4年3月31日現在)

	市町名	実人員	身体	重症 心身	知的	精神	発達	高次機能	その他
	北上市	18	0	0	4	0	7	0	7

その他:診断名が付いていない方

(2) 支援内容

市町名	訪問	来所	同行	電話	電子 メール	個別支 援会議	関係 機関	その他	計
奥州市	2	0	3	16	1	2	116	6	146
北上市	15	13	1	57	0	2	206	29	323

金ヶ崎・花巻	0	0	3	6	0	0	44	1	54
総合計	17	13	7	79	1	4	366	36	523

市町名	住宅入居等 支援事業		障害者等相談支援事業					
	1. 物件斡旋 及び契約手 続き支援	2. 生活上の 課題への対 応	1. 福祉サー ビスの利用 等に関する 支援	2. 障害や病 状の理解に 関する支援	3. 健康・医 療に関する 支援	4. 不安の解 消・情緒安 定に関する 支援	5. 保育・教 育に関する 支援	6. 家族関 係・人間関 係に関する 支援
北上市	0	0	465	0	0	0	0	0
その他	0	0	54	0	0	0	0	0
合計件数	0	0	523	0	0	0	0	0

市町名	障害者等相談支援事業						合計
	7. 家計・経 済に関する 支援	8. 生活技術 に関する支 援	9. 就労に関 する支援	10. 社会参 加・余暇活 動に関する 支援	11. 権利擁 護に関する 支援	12. その他	
北上市	0	0	0	0	0	0	465
その他	0	0	0	0	0	0	54
合計件数	0	0	0	0	0	0	523

6. 実施状況

(1) 相談支援事業

月	開所日数	相談総件数	新規相談者	備考
9月	20日		9	ひだまりから移行
10月	21日		1	
11月	20日		2	

12月	22日		1	
1月	15日		1	
2月	16日		3	ひだまりから移行1件
3月	22日		1	
合計	136日		18	

7. ひやりはっと・事故・苦情受付件数 (令和3年4月～令和4年3月)

ひやり・はっと	苦情受付	事故
0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

① 職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行った。

2. 職員研修実施状況

相談員としての基本的な知識を得るための研修に参加させ資質向上を図りました。次年度において新型コロナウイルス感染が落ち着き次第、相談援助技術の研修、権利擁護・人権等の各研修に参加し、職員各自の更なる資質向上に取り組みます。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
9月	KKT 訓練・危機予知訓練について	施設内で危険だと思う個所と支援について振り返り
10月	未実施	
11月	冬の運転について	運転の確認とスコップを車に乗せる事を確認
12月	各研修報告について	回覧での確認
1月	感染症について	マニュアル確認
2月	一研究、サービス評価表、保育所等セミナーについて	一研究は桐田保育士より報告 サービス評価は吉家児発管、保育所等訪問は所長・後藤主任・主査より
3月	愛着障がいについて	後藤主任・主査、吉家児発管よりセミナーの報告

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
1 2月	社会福祉士実習指導者講習会	岩手県社会福祉士会

Ⅲ. 防災関係

※相談支援事業所は、避難訓練等は非該当施設のため、実施しませんでした。

令和4年5月27日

相談支援事業所ひだまり北上

所長 島津 愛郎

